



院内感染に関する生活者（患者）の
意識・実態調査
結果報告書

Ⅲ. 単純集計結果および分析

株式会社INTAGE

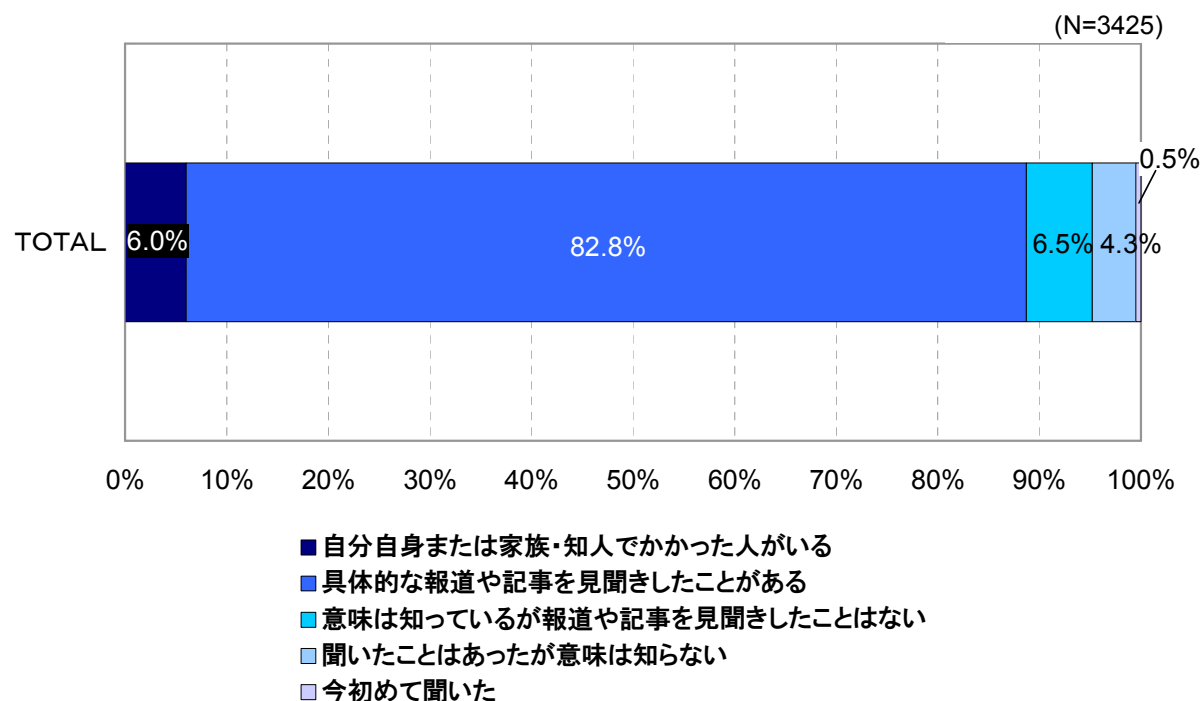
2004.11.15

- I. 調査概要
 - 1. 調査目的
 - 2. 調査設計
- II. 調査結果要約
 - 1. 全体サマリー
 - 2. エリア別サマリー
- III. 単純集計結果および分析
- IV. クロス集計結果および分析
 - 付. 調査票

Q1.「院内感染」の認知状況

全体の6.0%で自分自身または家族・知人に院内感染を経験した事があった。82.8%が院内感染についての具体的な報道や記事を見聞きしており一般生活者の院内感染に対する認知が浸透していることが伺える。

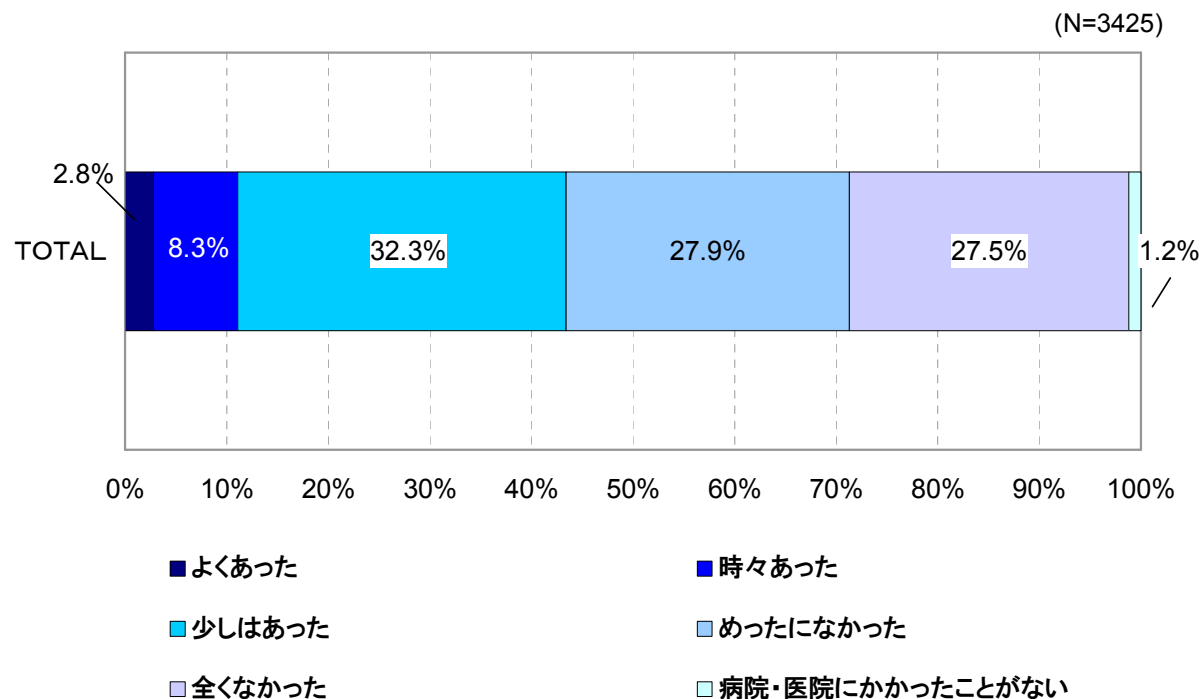
Q 1 : 「院内感染」の認知状況 (単一回答)



Q2.自分自身が院内感染の不安や危険を感じた経験

全体の約43%の人が何らかの院内感染の不安や危険を感じた経験があった。内訳は「よくあった2.8%」「時々あった8.3%」「少しはあった32.3%」。

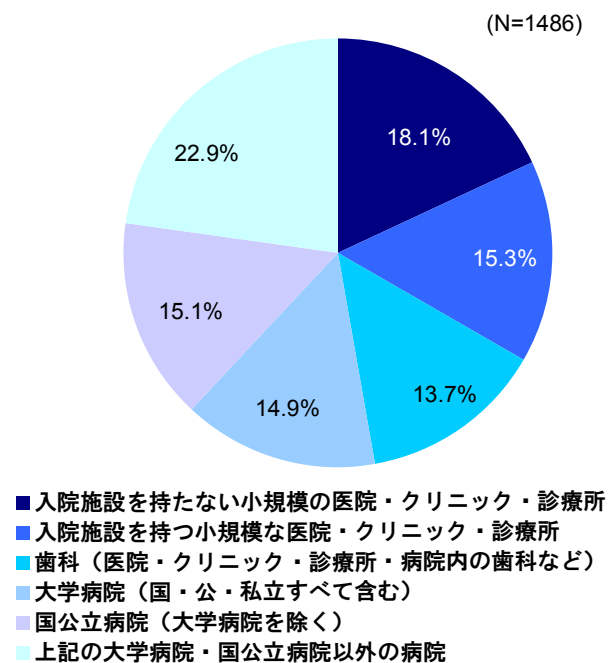
Q 2 : 自分自身が院内感染の不安や危険を感じた経験 (単一回答)



Q2SQ1.自分自身が院内感染の不安や危険を感じた医療機関タイプ

院内感染の不安や危険を感じた経験のある人達がどのような医療機関で不安や危険を感じたかでは、最も多いのが「大学・国公立以外の一般病院22.9%」「入院施設を持たない医院・クリニック・診療所18.1%」が上位に挙がった。

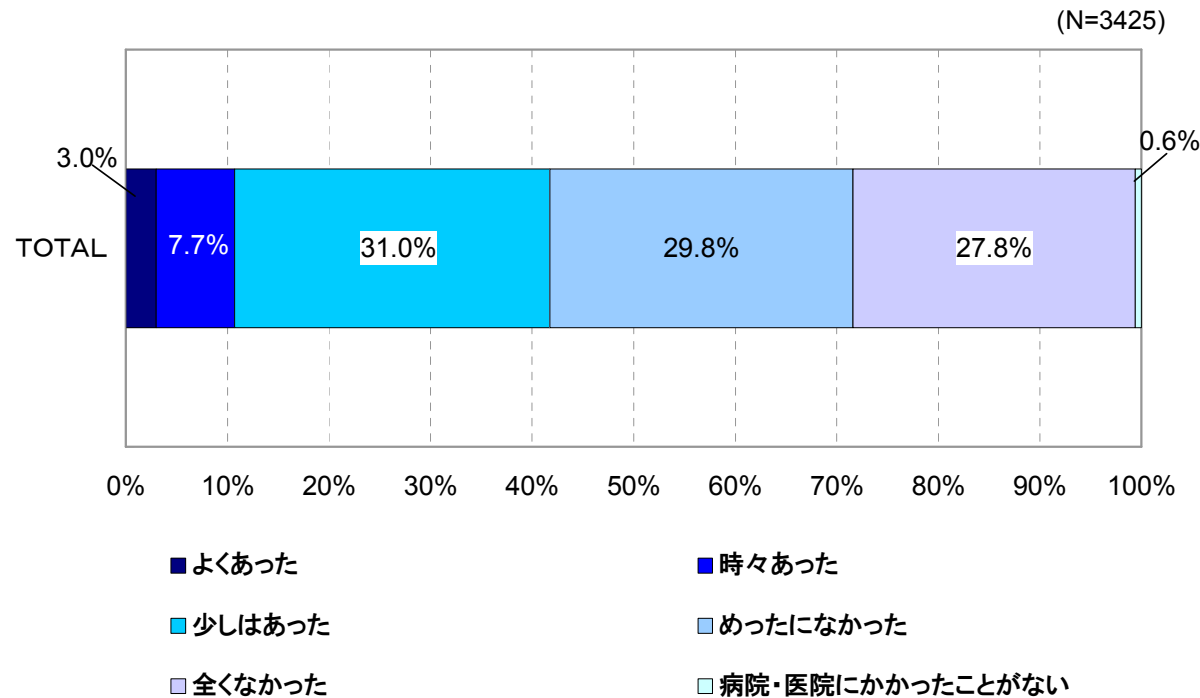
Q2_SQ1：自分自身が院内感染の不安や危険を感じた医療機関のタイプ（単一回答）



Q3.自分の家族に対して院内感染の不安や危険を感じた経験

自分の家族が院内感染する不安や危険を感じたことがあるのは全体の41.7%と自分自身の経験にほぼ匹敵。

Q3：自分の家族が院内感染するのではないかと不安や危険を感じた経験（単一回答）

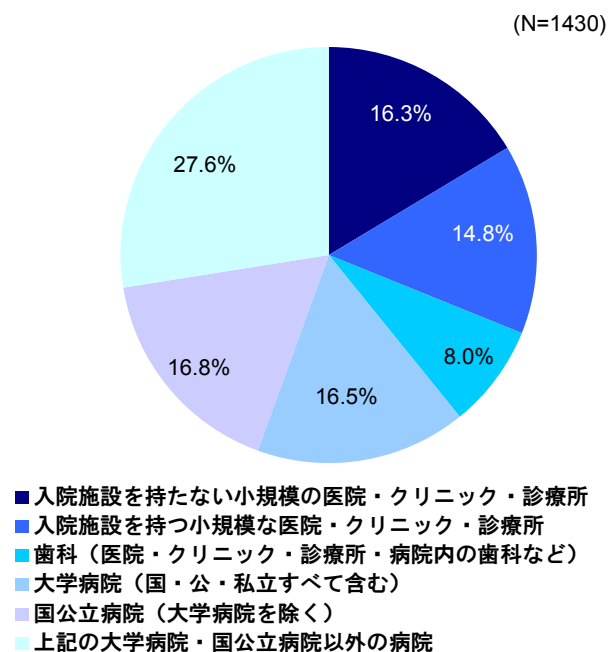


Q3SQ1.自分の家族に対して院内感染の不安や危険を感じた医療機関タイプ



家族に対する院内感染の不安や危険を感じた医療機関のタイプは、最も多いのが「大学・国公立以外の一般病院27.6%」「国公立病院（大学病院を除く）16.8%」「大学病院16.5%」が上位に挙げられた。歯科での家族の様子を見る機会は少ないため歯科は自分自身が不安を感じた経験率に比べて低い。

Q3_SQ1：自分の家族が院内感染するのではないかという不安や危険を感じた医療機関のタイプ
(単一回答)

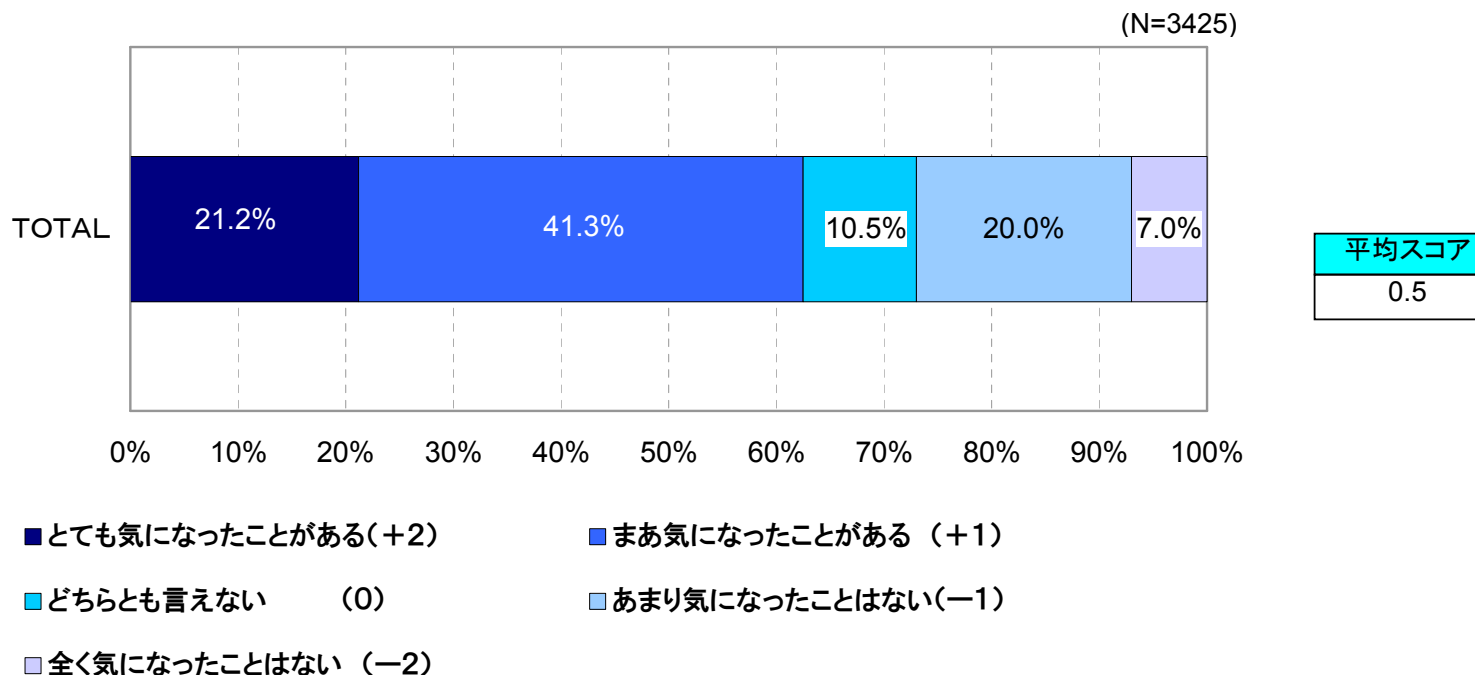


Q4.医療行為や施設設備から院内感染が気になった程度

①待合室を含め院内の空気が清浄化されているか

一般生活者がこれまでに医療機関で院内感染に関して何ほどの程度気になったことがあるかを聞いた。「待合室を含め院内の空気が清浄化されているか」は全体の約63%が気になったことがある。内訳は「とても気になった21.2%」「まあ気になったことがある41.3%」。

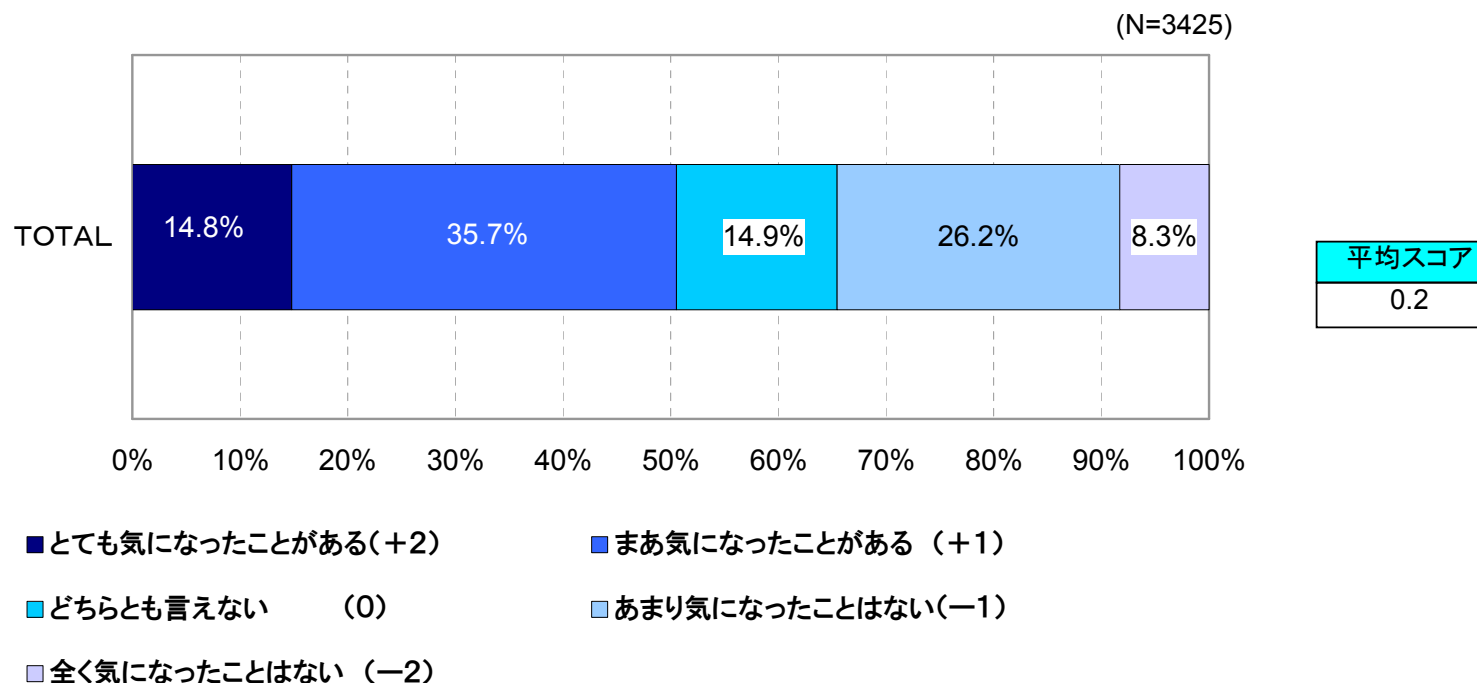
Q4①：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
待合室を含め院内の空気が清浄化されているか（単一回答）



②診察室や病室のドアの取っ手が清潔か

医療機関で「診察室や病室のドアの取っ手が清潔か」は全体の約51%が気になったことがある。内訳は「とても気になった14.8%」「まあ気になったことがある35.7%」。

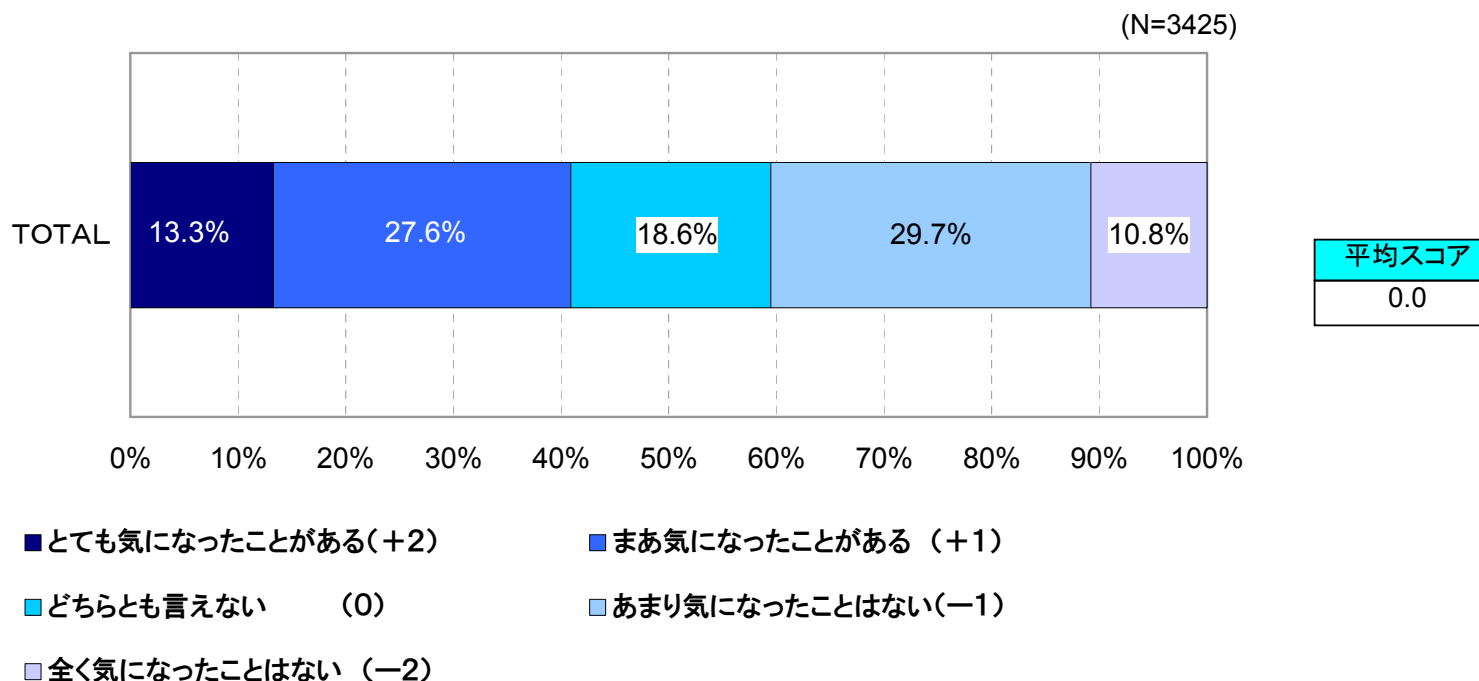
Q4②：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
診察室や病室のドアの取っ手が清潔か（単一回答）



③水道の蛇口が自動水栓か

医療機関で「水道の蛇口が自動水栓か」は全体の約41%が気になったことがある。内訳は「とても気になった13.3%」「まあ気になったことがある27.6%」。

Q4③：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
水道の蛇口が自動水栓か（単一回答）

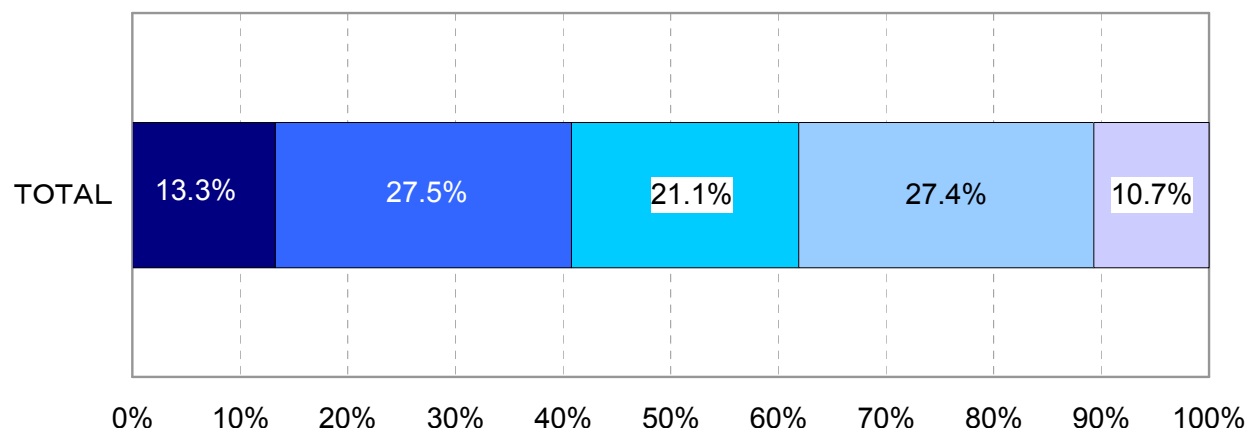


④トイレにペーパータオルが備えられているか

医療機関で「トイレにペーパータオルが備えられているか」は全体の約41%が気になったことがある。内訳は「とても気になった13.3%」「まあ気になったことがある27.5%」。

Q4④：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
トイレにペーパータオルが備えられているか（単一回答）

(N=3425)



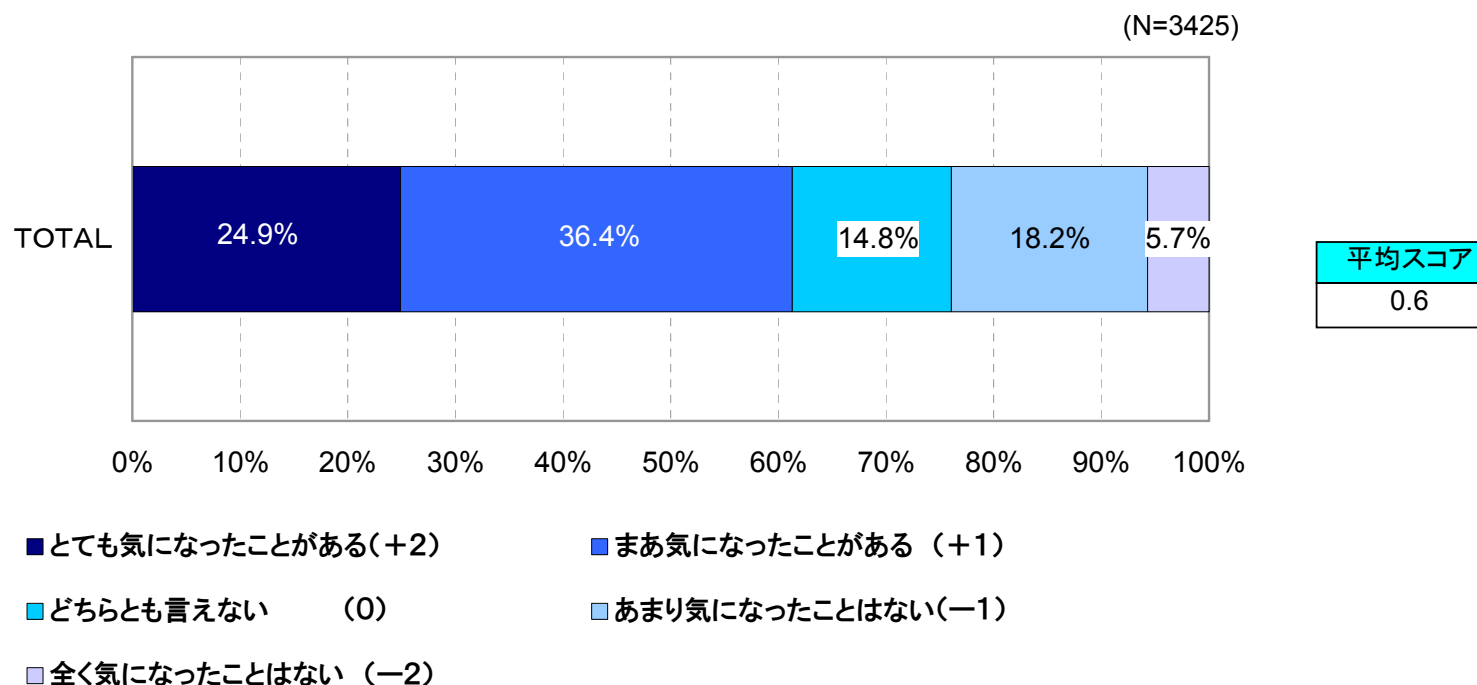
平均スコア
0.1

- とても気になったことがある (+2)
- まあ気になったことがある (+1)
- どちらとも言えない (0)
- あまり気になったことはない (-1)
- 全く気になったことはない (-2)

⑤ 診察の際に医師や看護師が手をよく洗っているか

医療機関で「診察の際に医師や看護師が手をよく洗っているか」は全体の約61%が気になったことがある。内訳は「とても気になった24.9%」「まあ気になったことがある36.4%」。

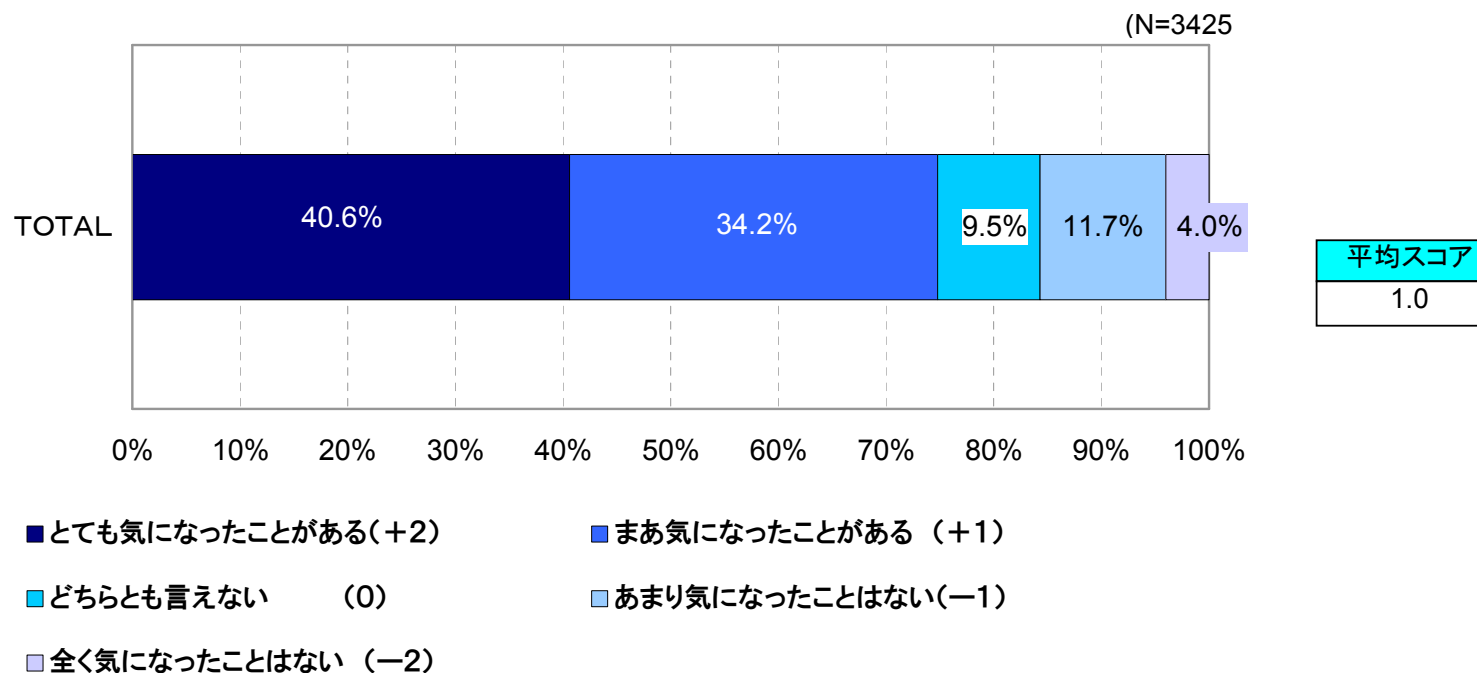
Q4⑤：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
診察の際に医師や看護師が手をよく洗っているか（単一回答）



⑥患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用しているか

医療機関で「患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用しているか」は全体の約75%もの人が気になったことがある。内訳は「とても気になった40.6%」「まあ気になったことがある34.2%」。

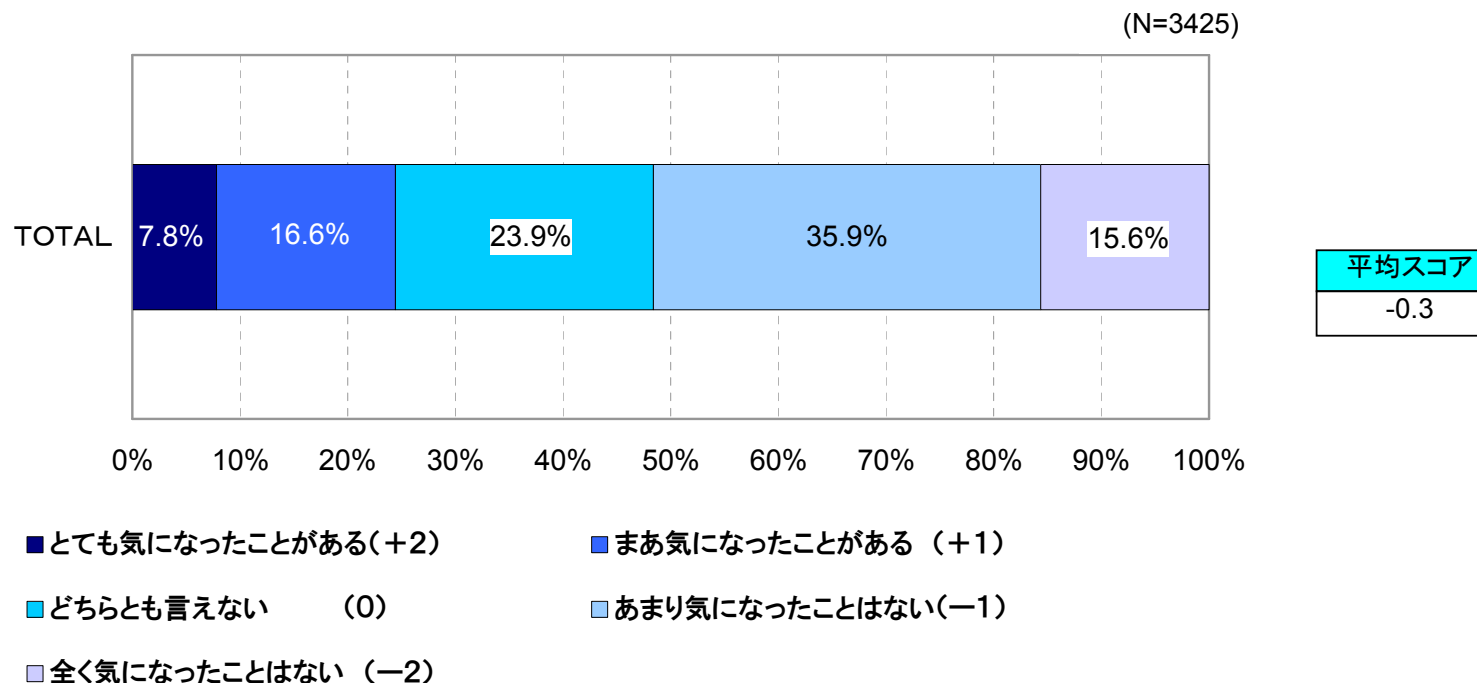
Q4⑥：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用しているか（単一回答）



⑦ 医師や看護師が使用する事務用品が抗菌仕様か

医療機関で「医師や看護師が使用する事務用品が抗菌仕様か」は全体の約24%が気になったことがある。内訳は「とても気になった7.8%」「まあ気になったことがある16.6%」。一方、過半数が「あまり又は全く気になったことはない」としている。

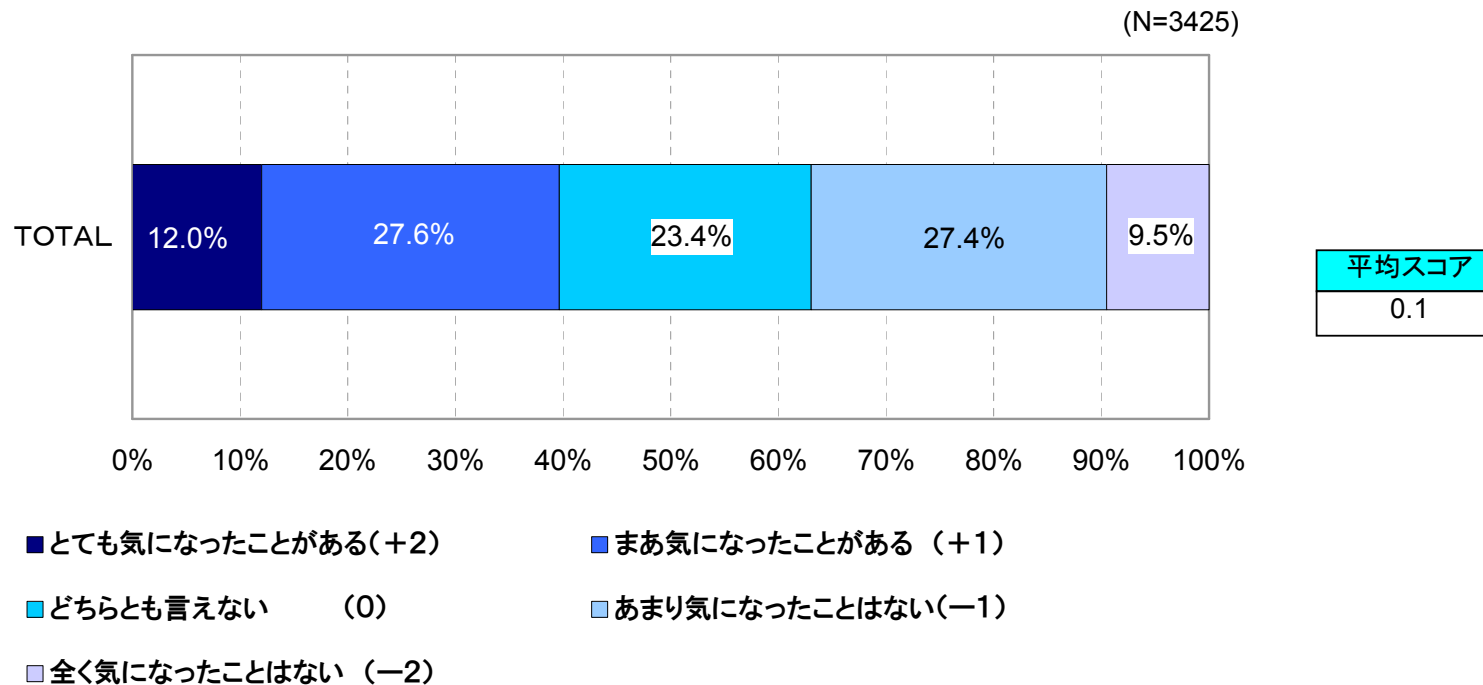
Q4⑦：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
医師や看護師が使用する事務用品が抗菌仕様か（単一回答）



⑧ 医師や看護師が使い捨てタイプのマスクを装着しているか

医療機関で「医師や看護師が使い捨てタイプのマスクを装着しているか」は全体の約40%が気になったことがある。内訳は「とても気になった12.0%」「まあ気になったことがある27.6%」。

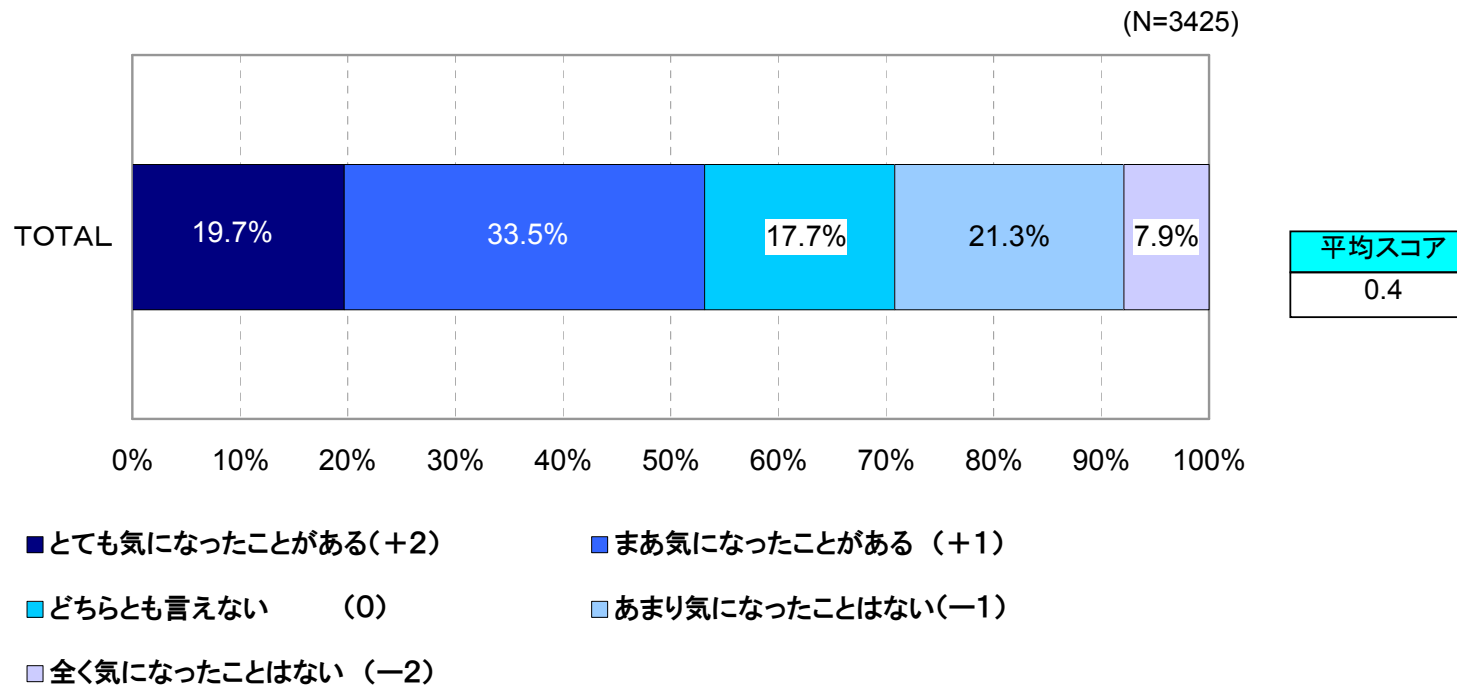
Q4⑧：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
医師や看護師が使い捨てタイプのマスクを装着しているか（単一回答）



⑨ 医師や看護師が使い捨てタイプのゴム手袋を装着しているか

医療機関で「医師や看護師が使い捨てタイプのゴム手袋を装着しているか」は全体の約53%が気になったことがある。内訳は「とても気になった19.7%」「まあ気になったことがある33.5%」。

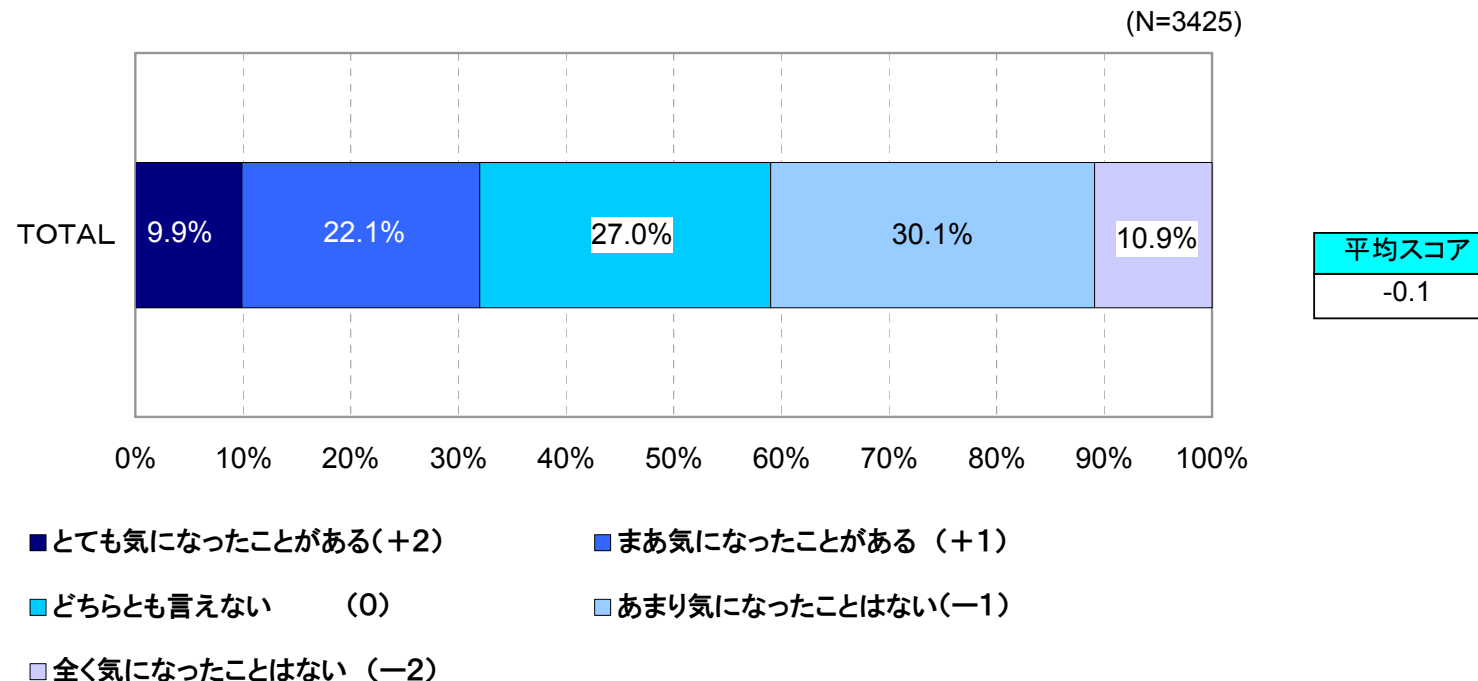
Q4⑨：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
医師や看護師が使い捨てタイプのゴム手袋を装着しているか（単一回答）



⑩医師や看護師が使い捨てタイプのエプロンを装着しているか

医療機関で「医師や看護師が使い捨てタイプのエプロンを装着しているか」は全体の約32%が気になったことがある。内訳は「とても気になった9.9%」「まあ気になったことがある22.1%」。

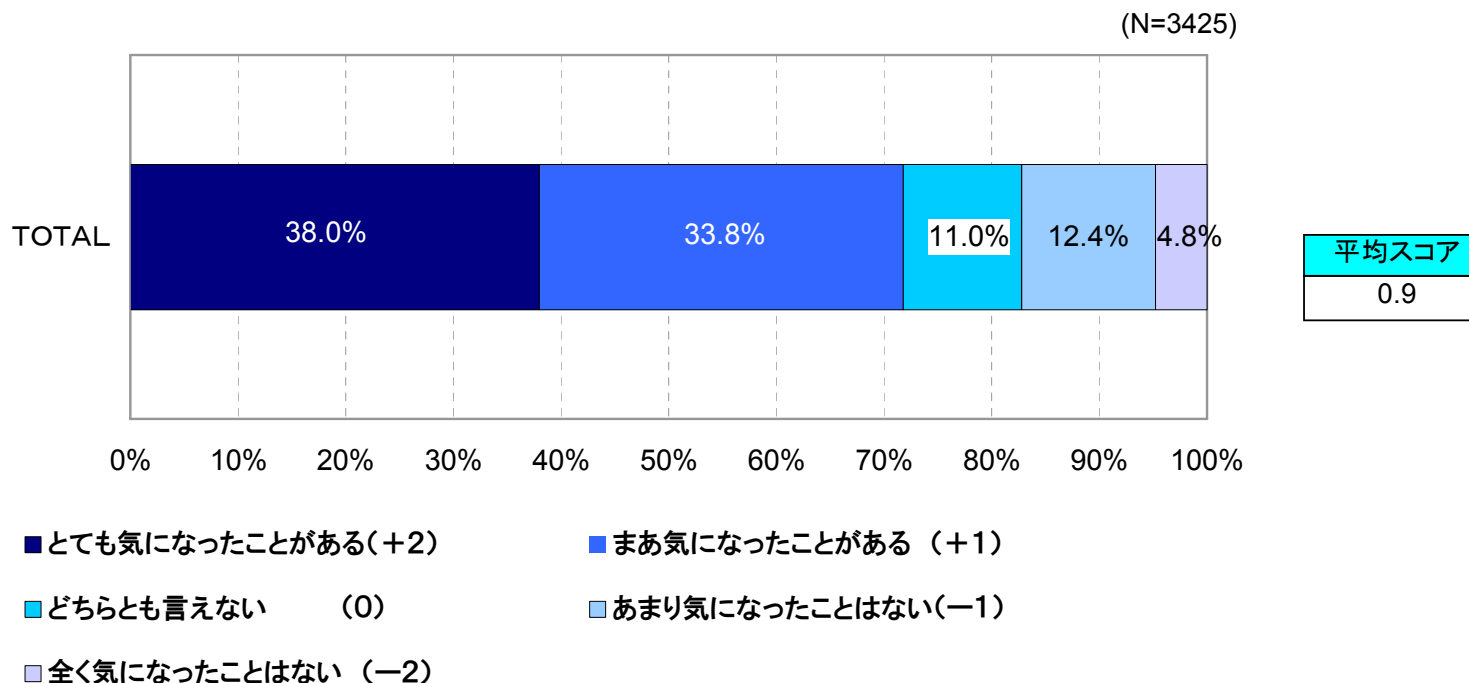
Q4⑩：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
医師や看護師が使い捨てタイプのエプロンを装着しているか（単一回答）



⑪ピンセットやメスなどの一般的な医療用具が適切に洗淨・消毒されているか

医療機関で「ピンセットやメスなどの一般的な医療用具が適切に洗淨・消毒されているか」は全体の約72%が気になったことがある。内訳は「とても気になった38.0%」「まあ気になったことがある33.8%」。

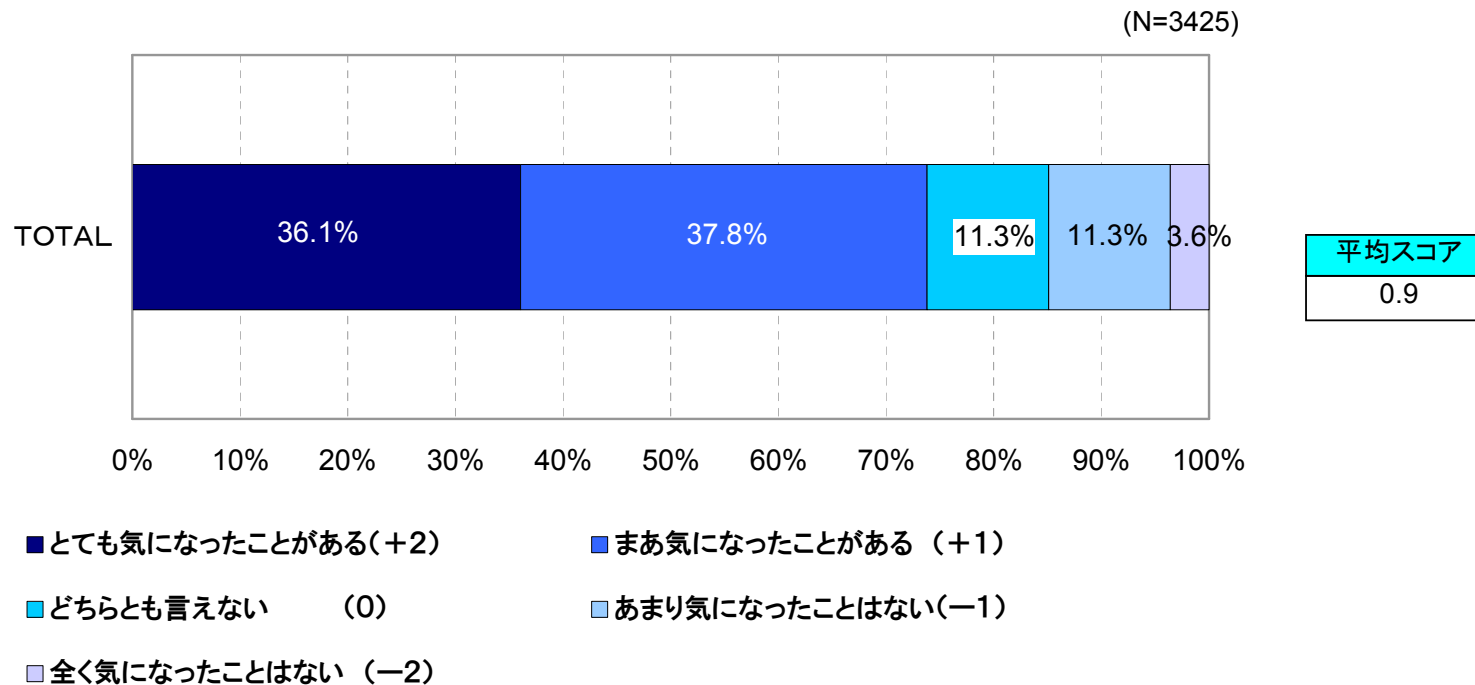
Q 4 ⑪：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
ピンセットやメスなどの一般的な医療用具が適切に洗淨・消毒されているか（単一回答）



⑫診察台や入院ベッドのシーツ・枕・マットレスの衛生状態が適切か

医療機関で「診察台や入院ベッドのシーツ・枕・マットレスの衛生状態が適切か」は全体の約74%が気になったことがある。内訳は「とても気になった36.1%」「まあ気になったことがある37.8%」。

Q 4 ⑫：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
診察台や入院ベッドのシーツ・枕・マットレスの衛生状態が適切か（単一回答）

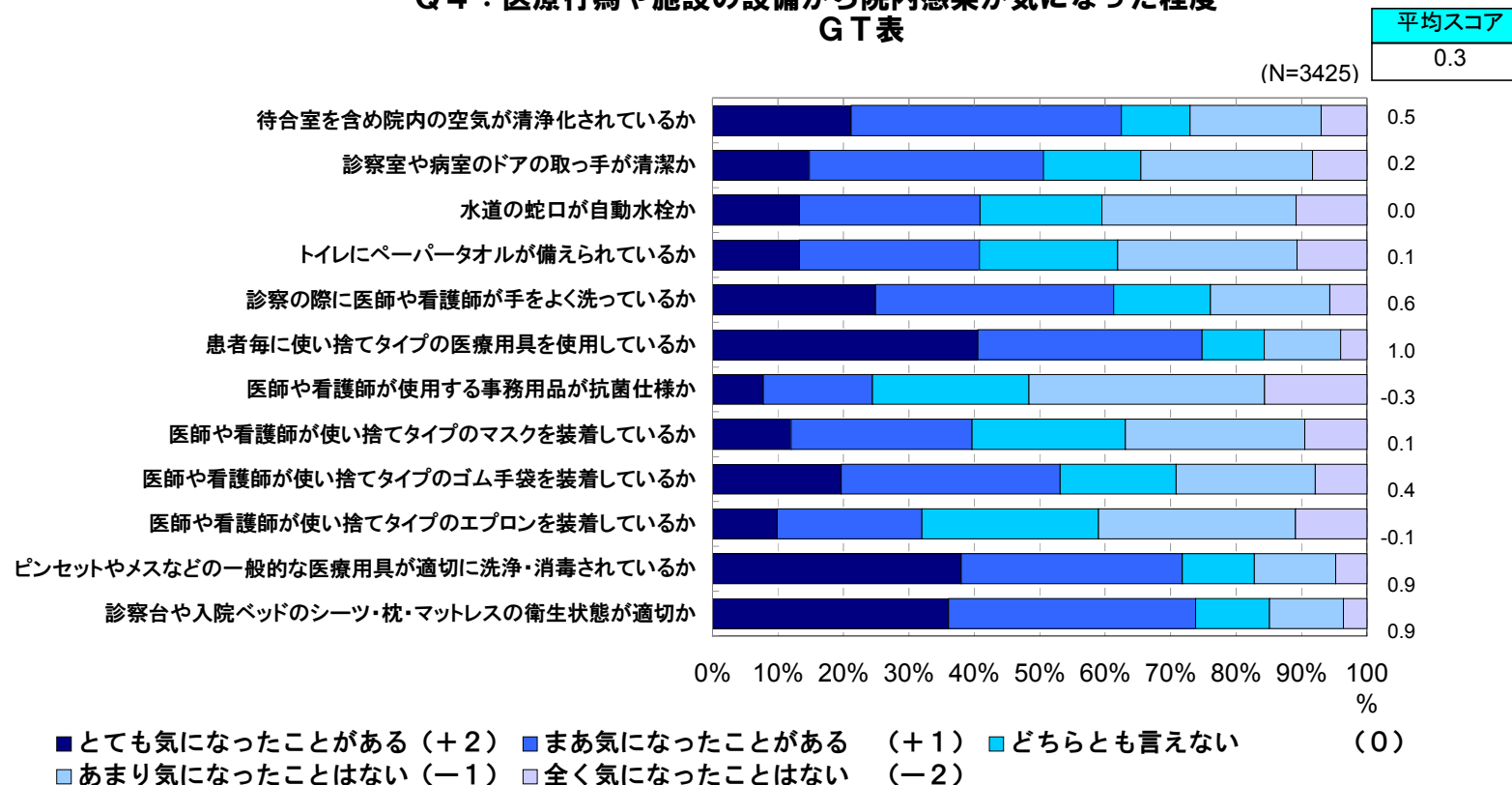


①～⑫比較

一般生活者が医療機関において気にしていることを平均スコアで分析すると上位は「患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用しているか1.0」「ピンセットやメスなどの一般的な医療用具が適切に洗浄・消毒されているか0.9」「診察台や入院ベッドのシーツ・枕・マットレスの衛生状態が適切か0.9」である。次いで「診察の際に医師や看護師が手をよく洗っているか0.6」「待合室を含め院内の空気が清浄化されているか0.5」と続きいずれも全体の60%以上の人々が気になった経験を持つ。

※平均スコア算出方法：各カテゴリーに以下のスコアを付与し質問ごとに総スコアを回答者数で割った。「とても気になったことがある+2」「まあ気になったことがある+1」「どちらともいえない0」「あまり気になったことはない-1」「全く気になったことはない-2」

Q4：医療行為や施設の設備から院内感染が気になった程度
GT表

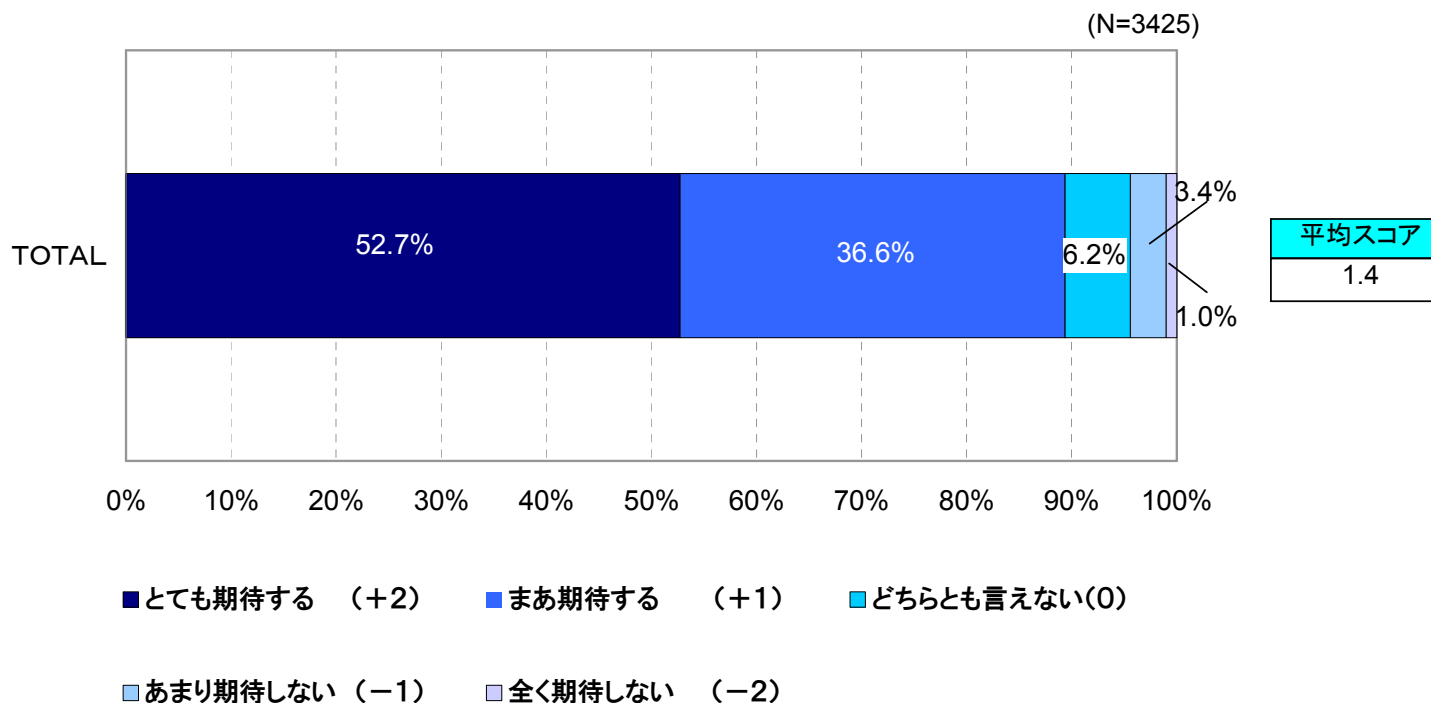


Q5.院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度

①待合室内を含め、院内の空気を清浄化する

一般生活者が医療機関に対して院内感染防止にどのようなことをどの程度期待しているかを聞いた。
「待合室内を含め、院内の空気を清浄化する」については全体の約89%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する52.7%」「まあ期待する36.6%」。

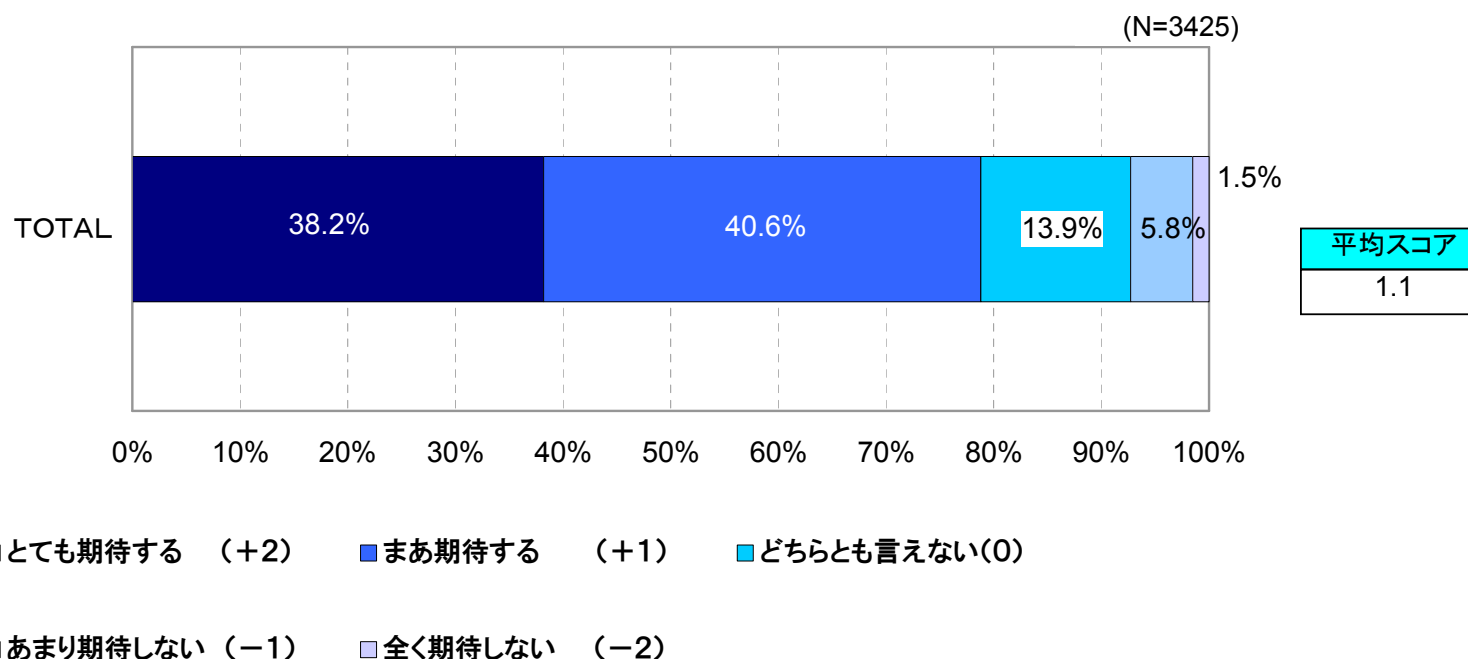
Q5①：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
待合室内を含め、院内の空気を清浄化する（単一回答）



②水道の蛇口を自動水栓にする

「水道の蛇口を自動水栓にする」については全体の約79%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する38.2%」「まあ期待する40.6%」。

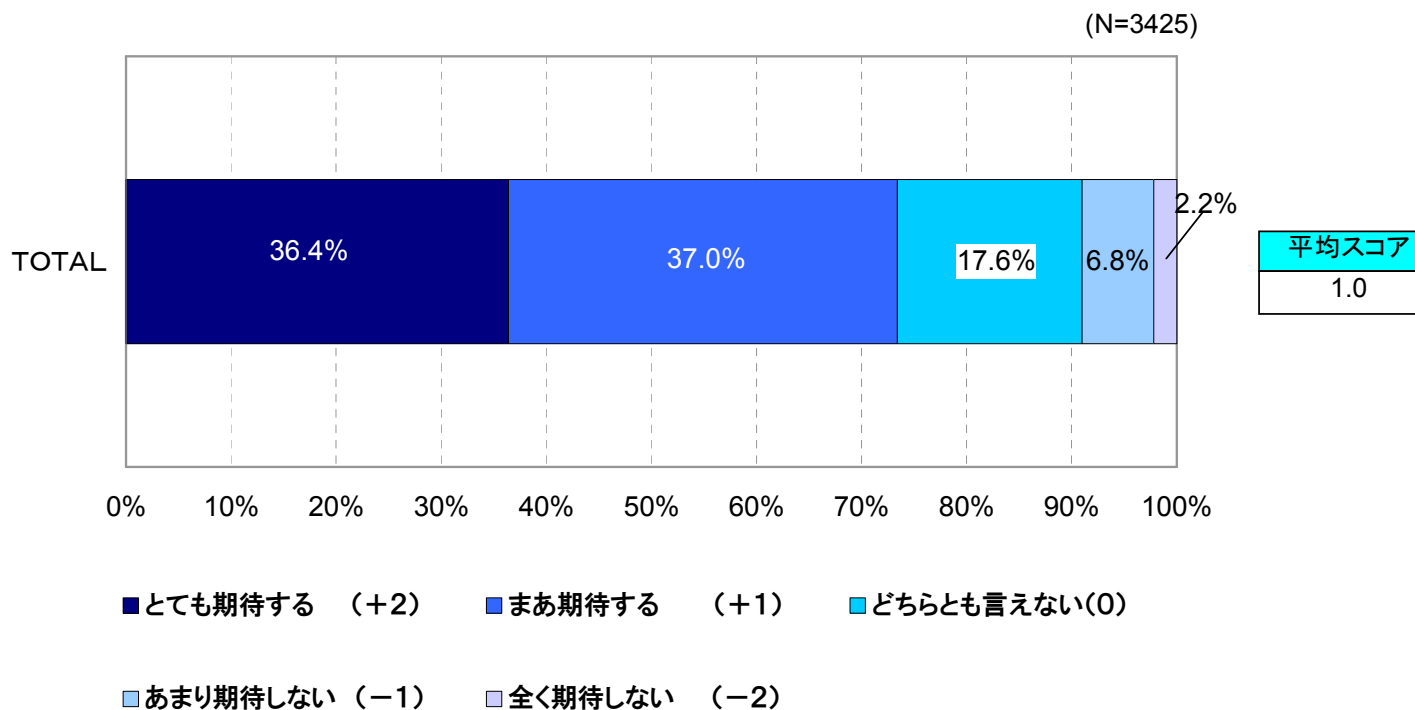
Q5②：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
水道の蛇口を自動水栓にする（単一回答）



③トイレにペーパータオルを備える

「トイレにペーパータオルを備える」については全体の約73%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する36.4%」「まあ期待する37.0%」。

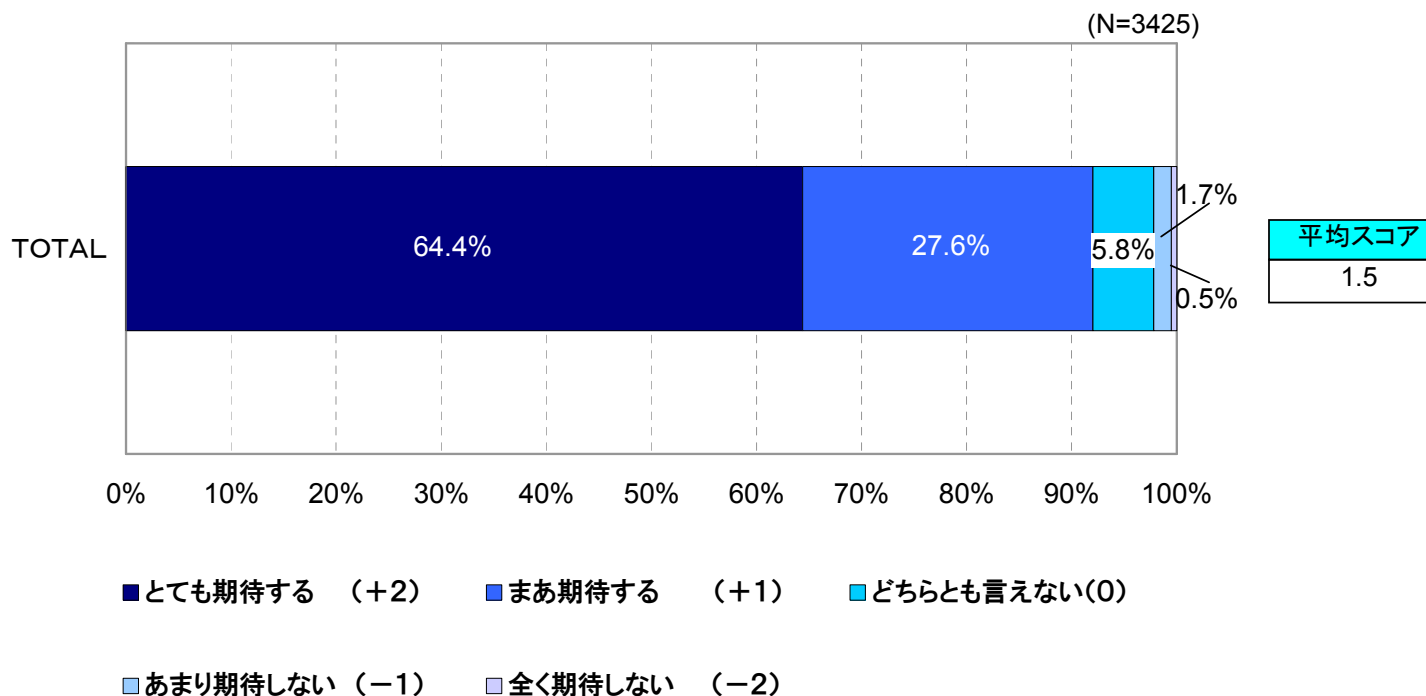
Q5③：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
トイレにペーパータオルを備える（単一回答）



④ 診療の際に医師や看護師が、患者毎に手をよく洗う

「診療の際に医師や看護師が、患者毎に手をよく洗う」については全体の約92%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する64.4%」「まあ期待する27.6%」。

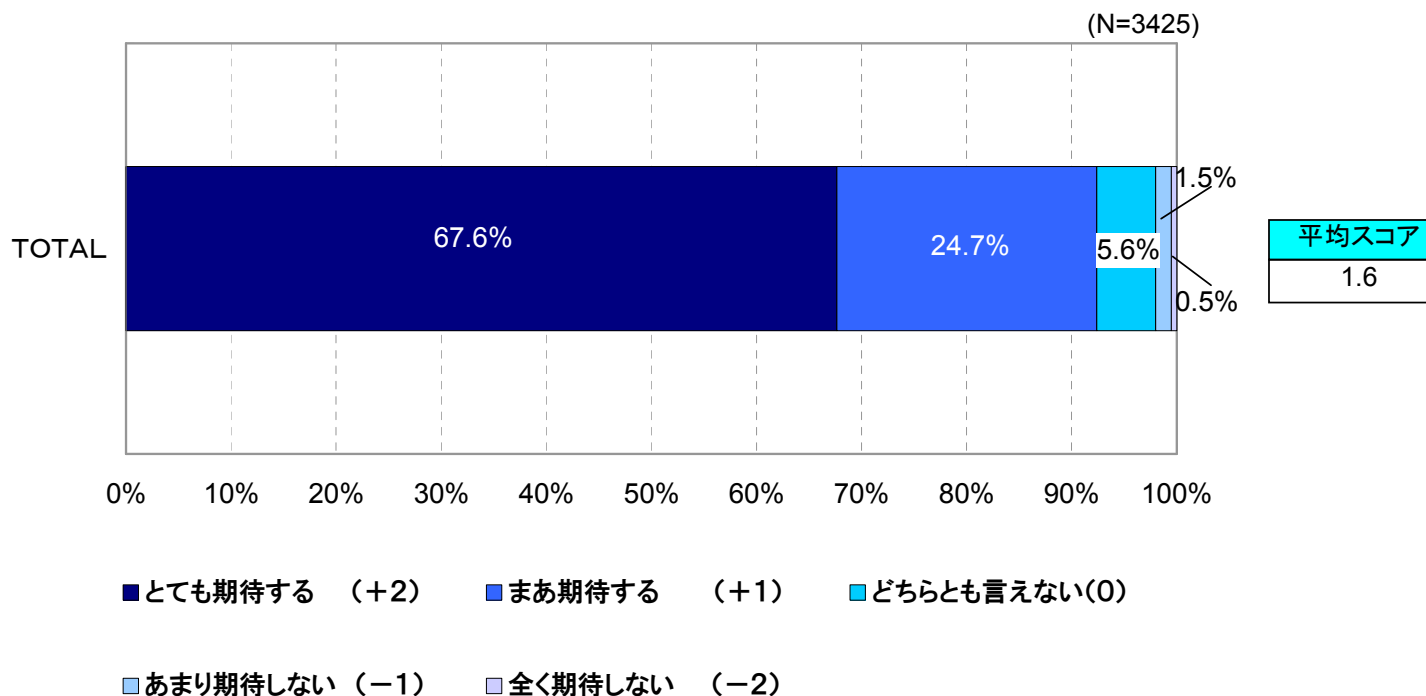
Q5④：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
診療の際に医師や看護師が、患者毎に手をよく洗う（単一回答）



⑤患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用する

「患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用する」については全体の約92%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する67.6%」「まあ期待する24.7%」。

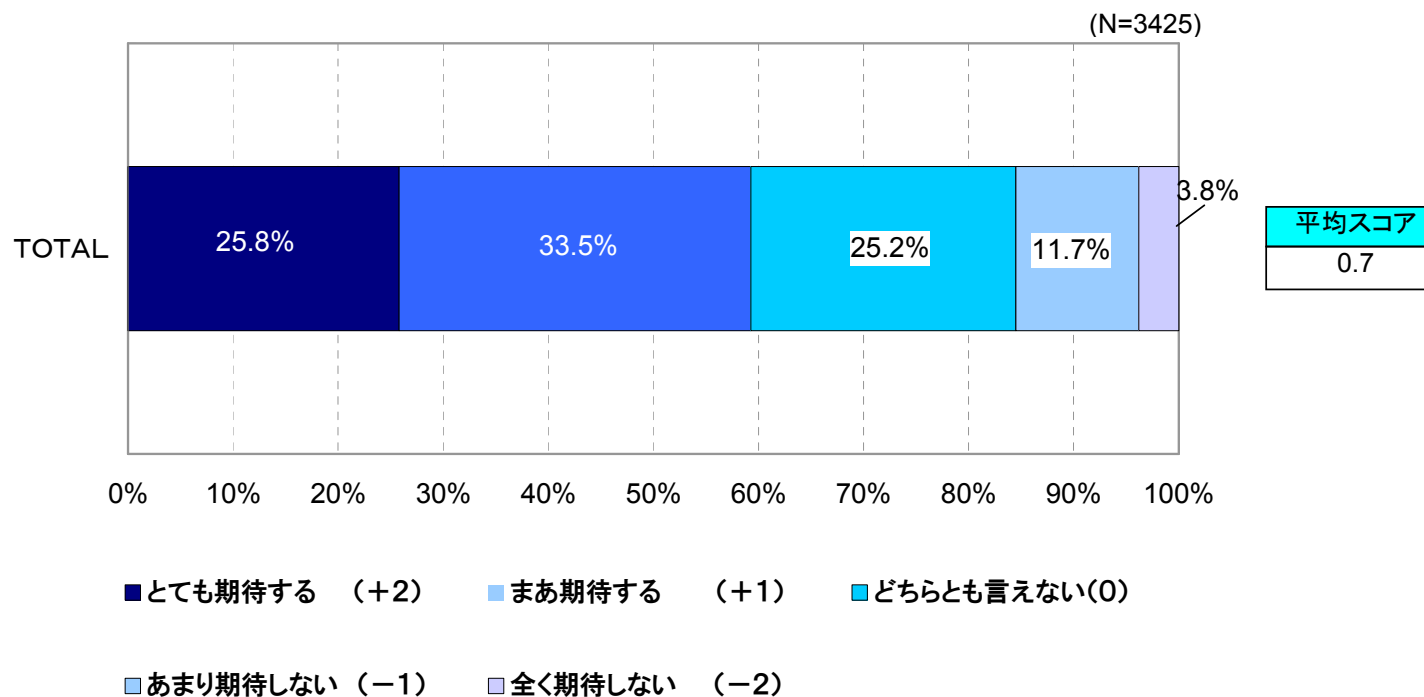
Q5⑤：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用する（単一回答）



⑥ 医師や看護師が使用する事務用品を抗菌仕様に替える

「医師や看護師が使用する事務用品を抗菌仕様に替える」については全体の約59%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する25.8%」「まあ期待する33.5%」。

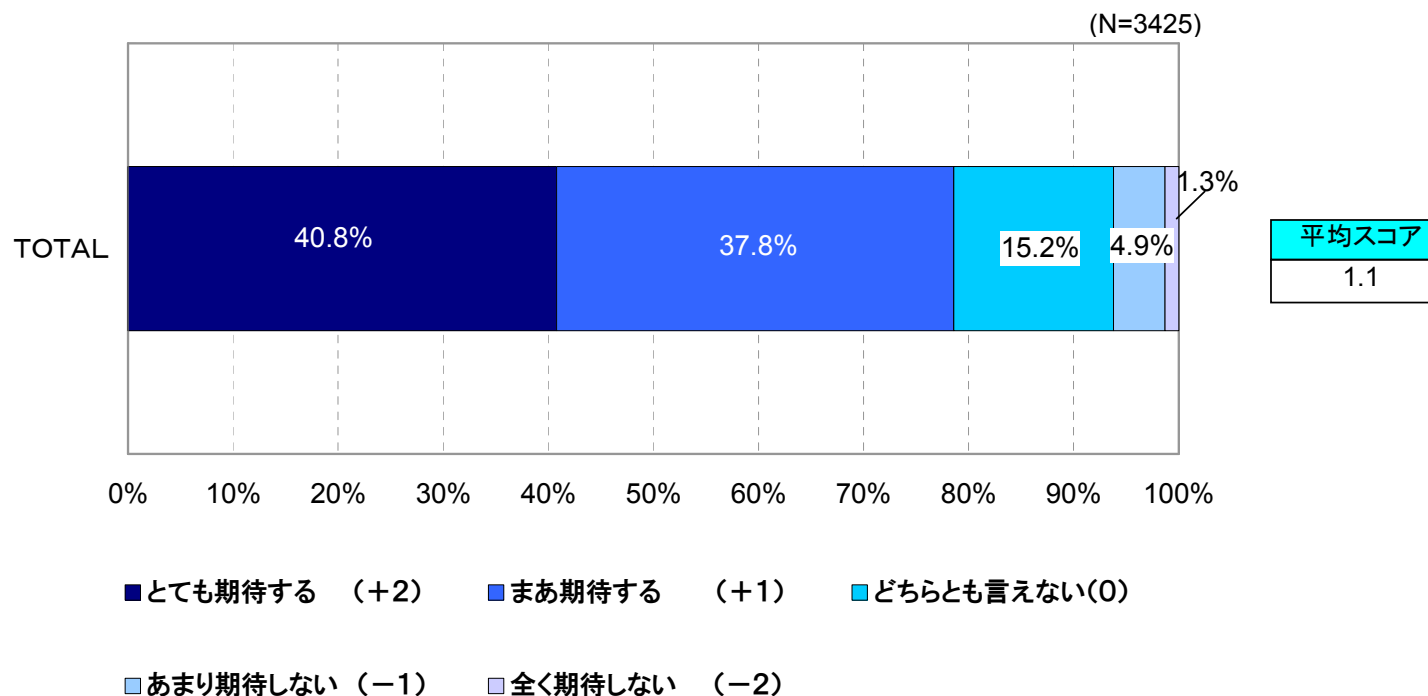
Q5⑥：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
医師や看護師が使用する事務用品を抗菌仕様に替える（単一回答）



⑦ 医師や看護師が使い捨てタイプのマスクを装着する

「医師や看護師が使い捨てタイプのマスクを装着する」については全体の約79%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する40.8%」「まあ期待する37.8%」。

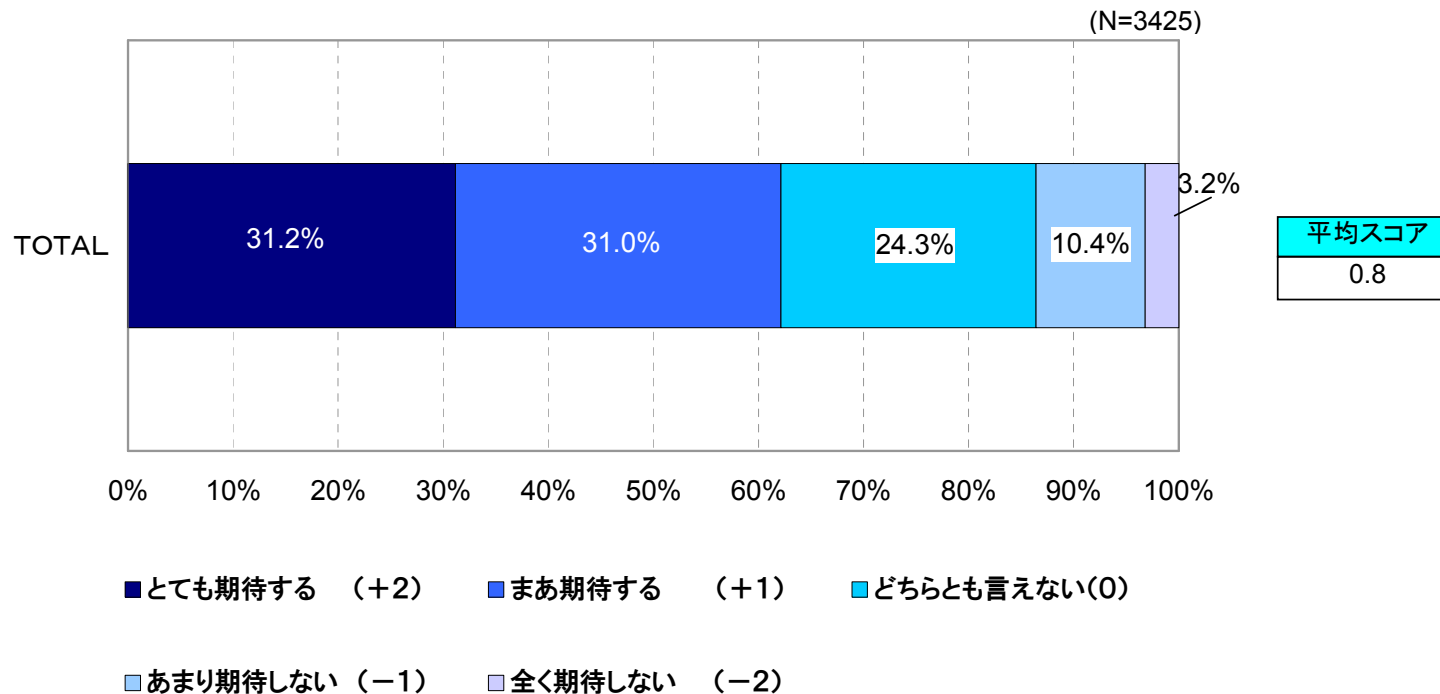
Q5⑦：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
医師や看護師が使い捨てタイプのマスクを装着する（単一回答）



⑧ 医師や看護師が装着する使い捨てマスクを患者毎に交換する

「医師や看護師が装着する使い捨てマスクを患者毎に交換する」については全体の約62%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する31.2%」「まあ期待する31.0%」。

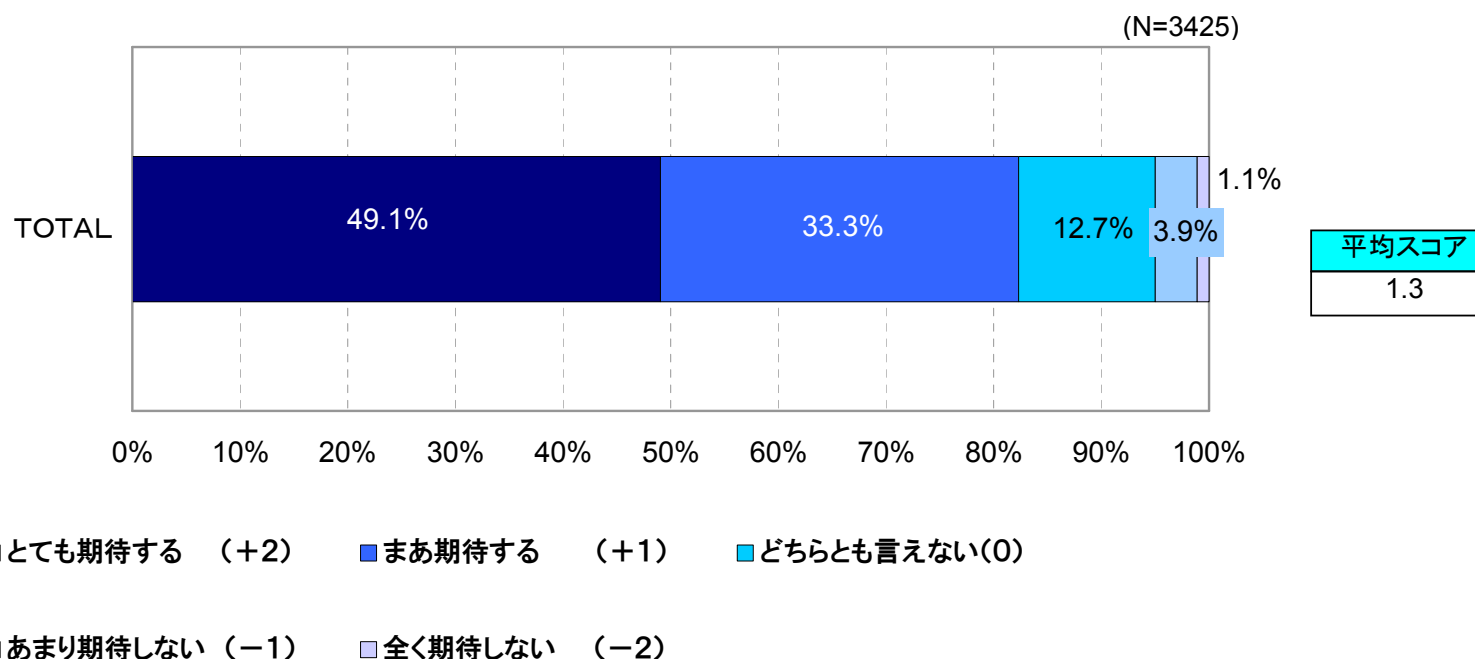
Q5⑧：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
医師や看護師が装着する使い捨てマスクを患者毎に交換する（単一回答）



⑨ 医師や看護師が使い捨てタイプのゴム手袋を装着する

「医師や看護師が使い捨てタイプのゴム手袋を装着する」については全体の約82%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する49.1%」「まあ期待する33.3%」。

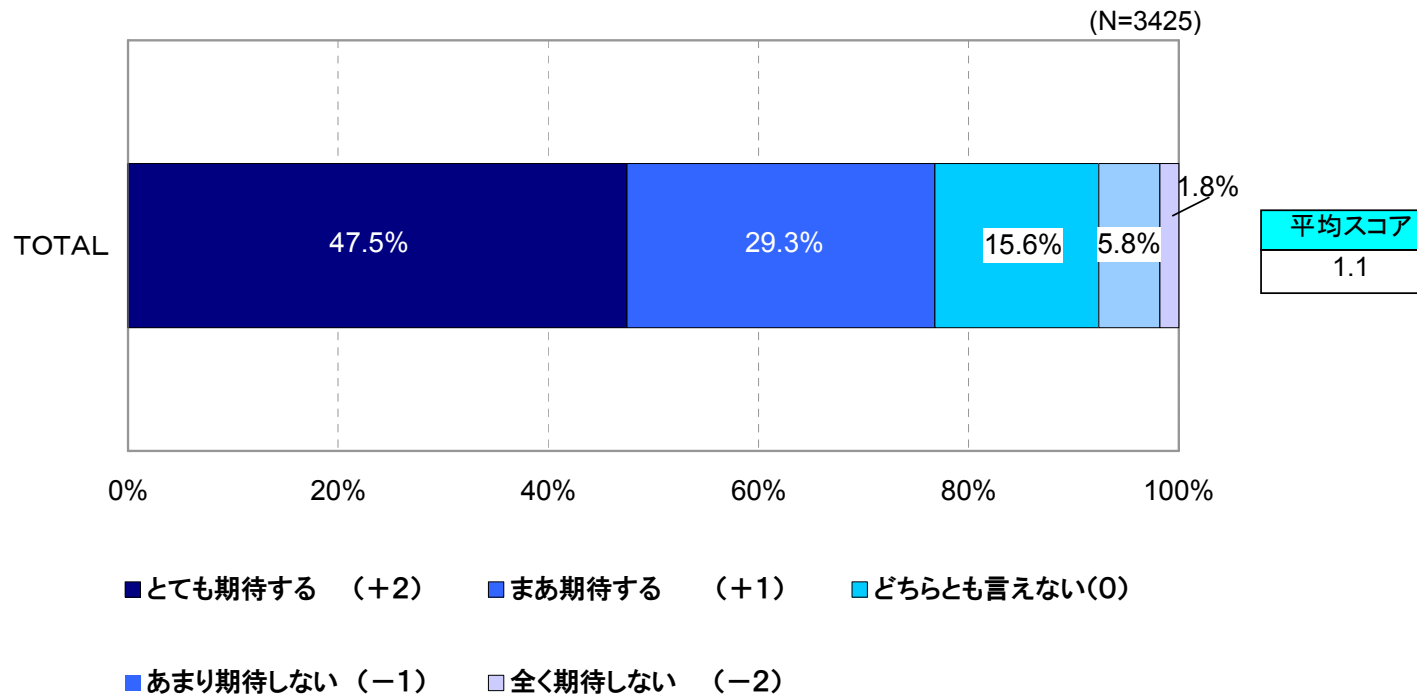
Q5⑨：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
医師や看護師が使い捨てタイプのゴム手袋を装着する（単一回答）



⑩ 医師や看護師が装着する使い捨てゴム手袋を患者毎に交換する

「医師や看護師が装着する使い捨てゴム手袋を患者毎に交換する」については全体の約77%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する47.5%」「まあ期待する29.3%」。

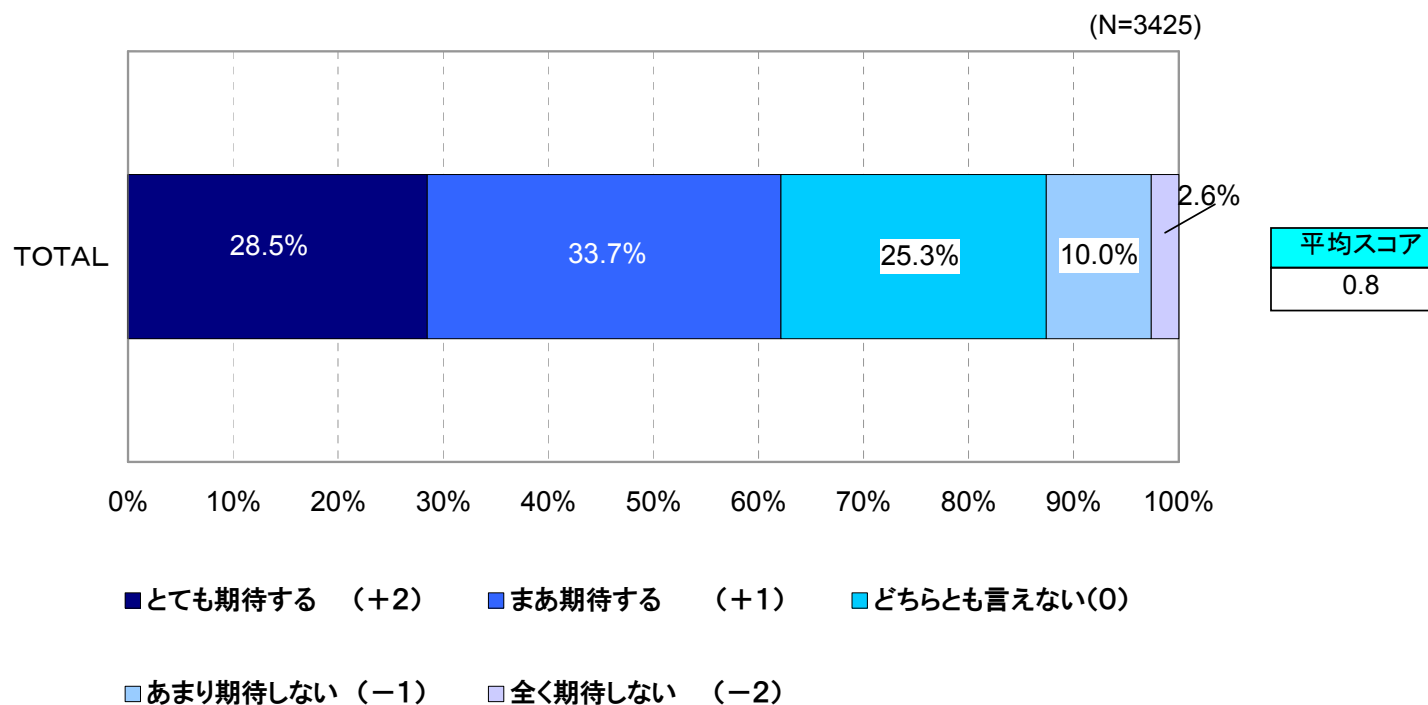
Q 5 ⑩：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
 医師や看護師が装着する使い捨てゴム手袋を患者毎に交換する（単一回答）



⑪ 医師や看護師が使い捨てタイプのエプロンを装着する

「医師や看護師が使い捨てタイプのエプロンを装着する」については全体の約62%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する28.5%」「まあ期待する33.7%」。

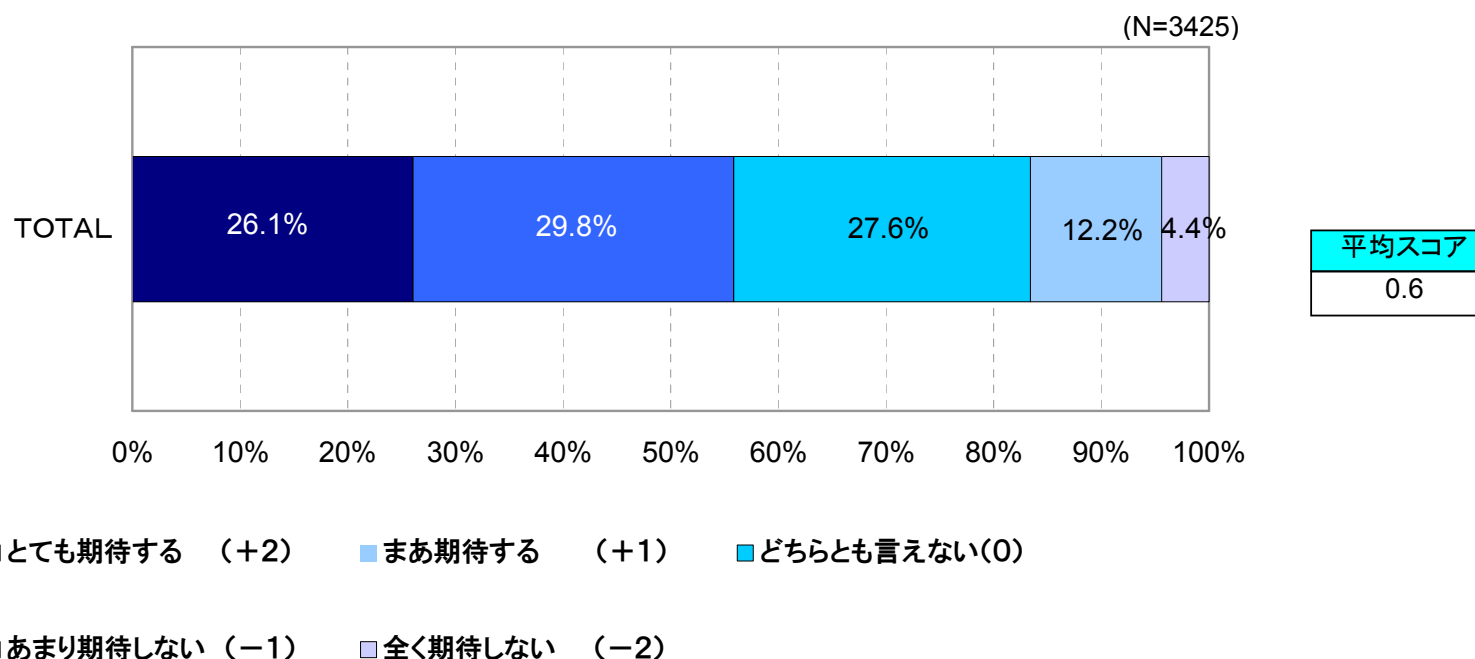
Q5 ⑪：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
医師や看護師が使い捨てタイプのエプロンを装着する（単一回答）



⑫ 医師や看護師が装着する使い捨てエプロンを患者毎に交換する

「医師や看護師が装着する使い捨てエプロンを患者毎に交換する」については全体の約56%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する26.1%」「まあ期待する29.8%」。

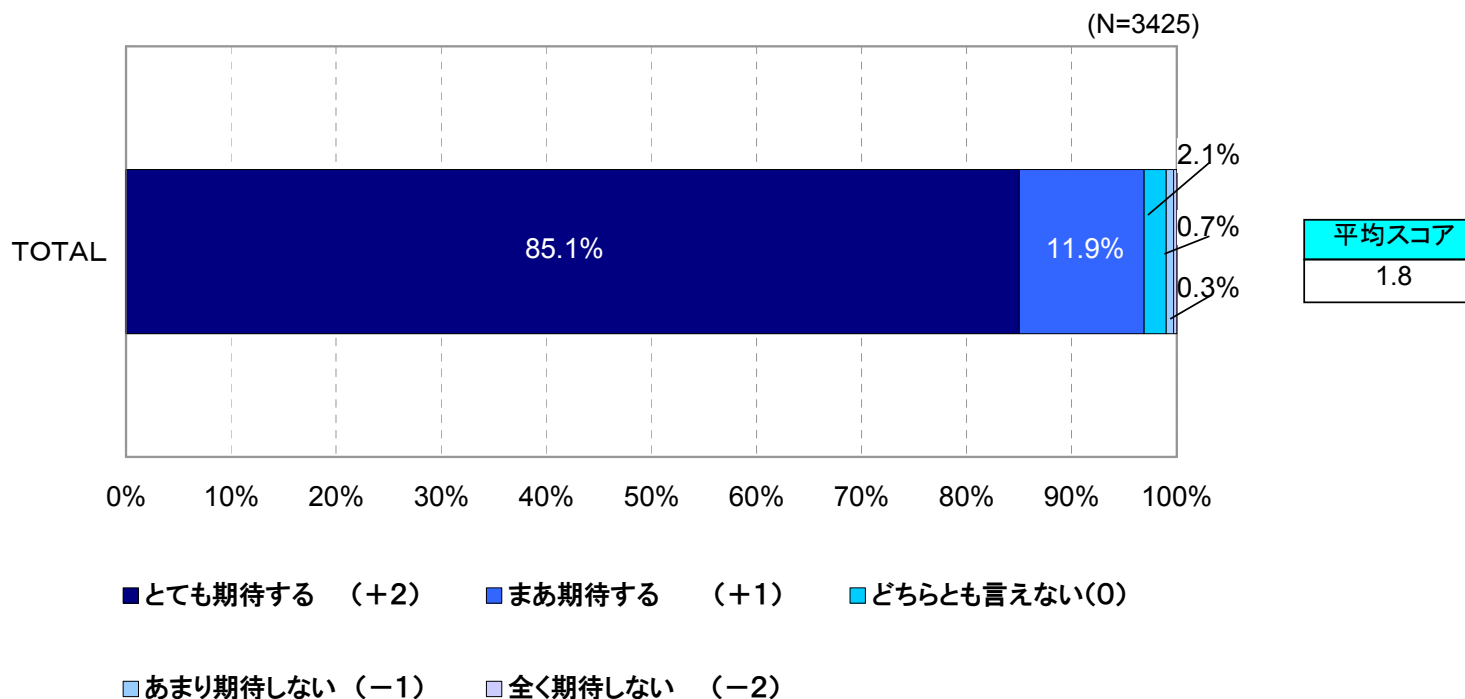
Q 5 ⑫：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
医師や看護師が装着する使い捨てエプロンを患者毎に交換する（単一回答）



⑬ピンセットやメスなどの一般的な医療用具を適切に洗淨・消毒する

「ピンセットやメスなどの一般的な医療用具を適切に洗淨・消毒する」については全体の約97%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する85.1%」「まあ期待する11.9%」。

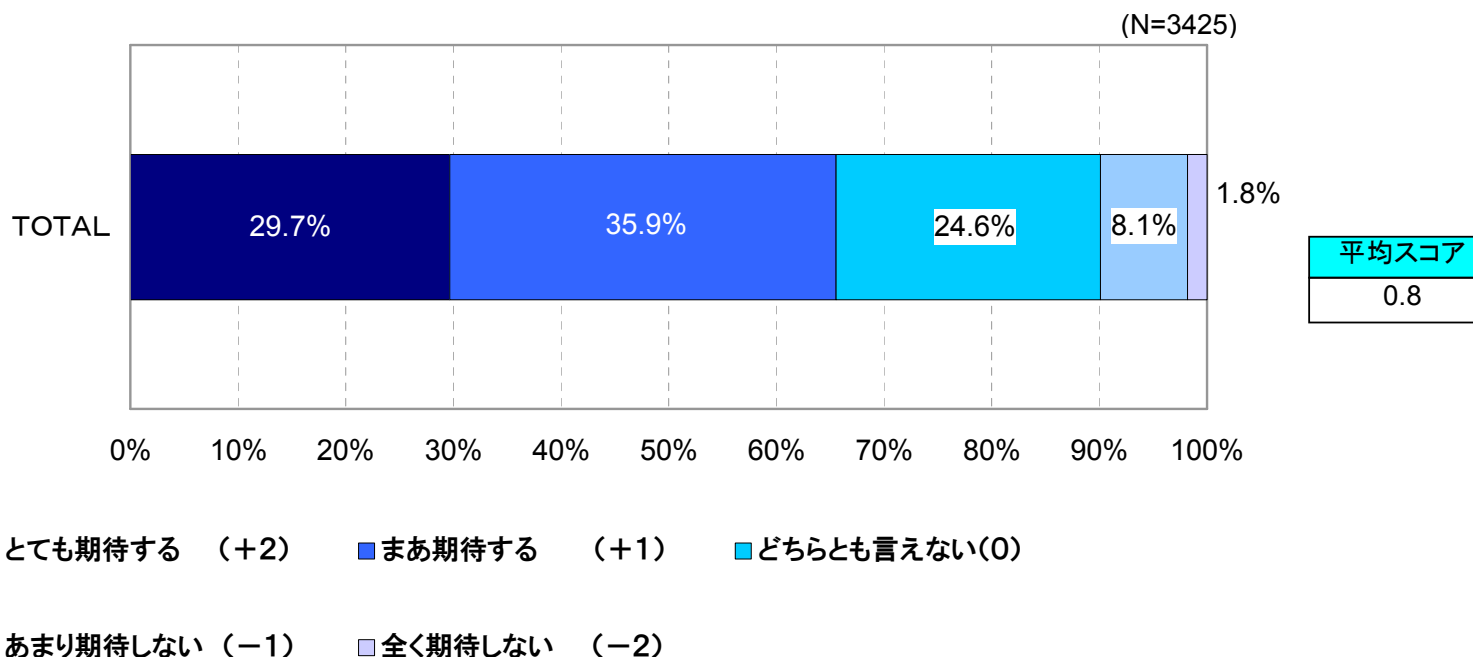
Q5 ⑬：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
ピンセットやメスなどの一般的な医療用具を適切に洗淨・消毒する（単一回答）



⑭ 医師や看護師が触れる医療機器のボタンやスイッチ類の表面を患者毎に消毒する

「医師や看護師が触れる医療機器のボタンやスイッチ類の表面を患者毎に消毒する」については全体の約66%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する29.7%」「まあ期待する35.9%」。

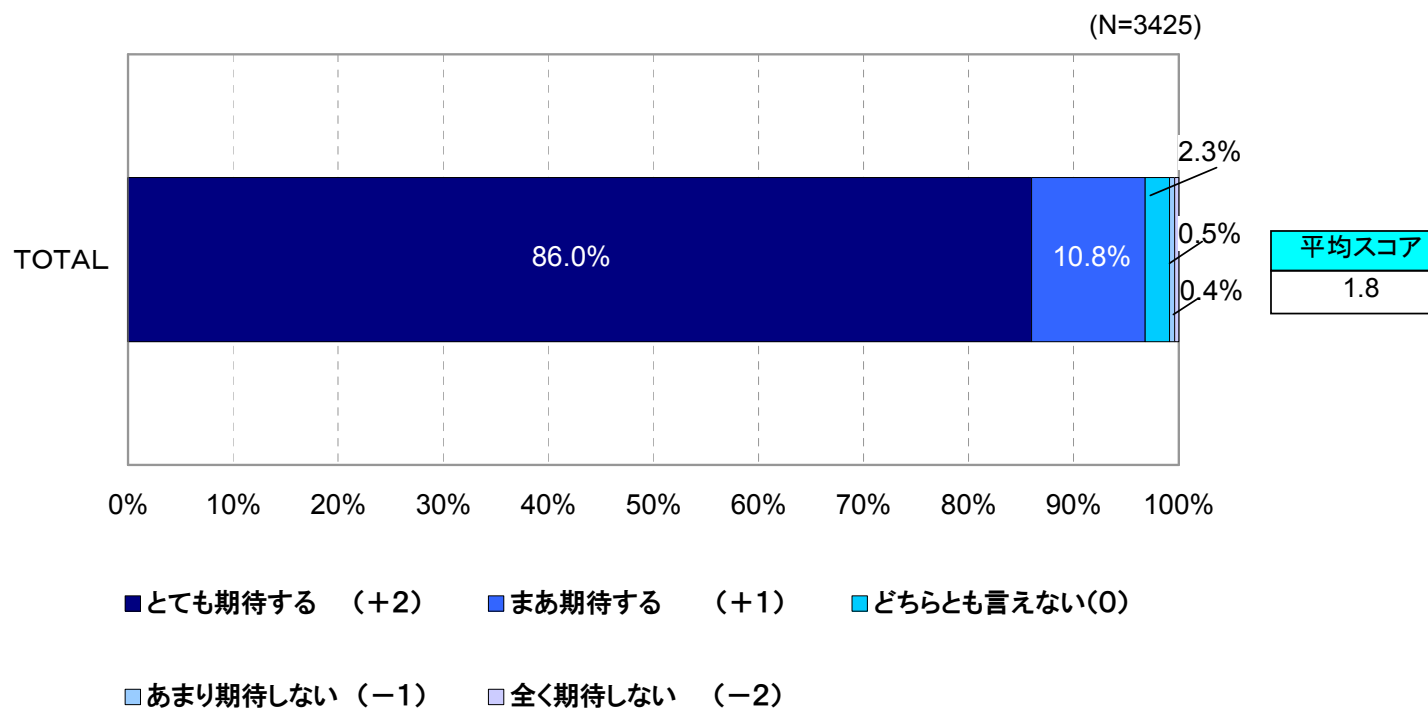
Q 5 ⑭：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
医師や看護師が触れる医療機器のボタンやスイッチ類の表面を患者毎に消毒する（単一回答）



⑮内視鏡等再使用される特殊な医療器具を洗浄・消毒する

「内視鏡等再使用される特殊な医療器具を洗浄・消毒する」については全体の約97%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する86.0%」「まあ期待する10.8%」。

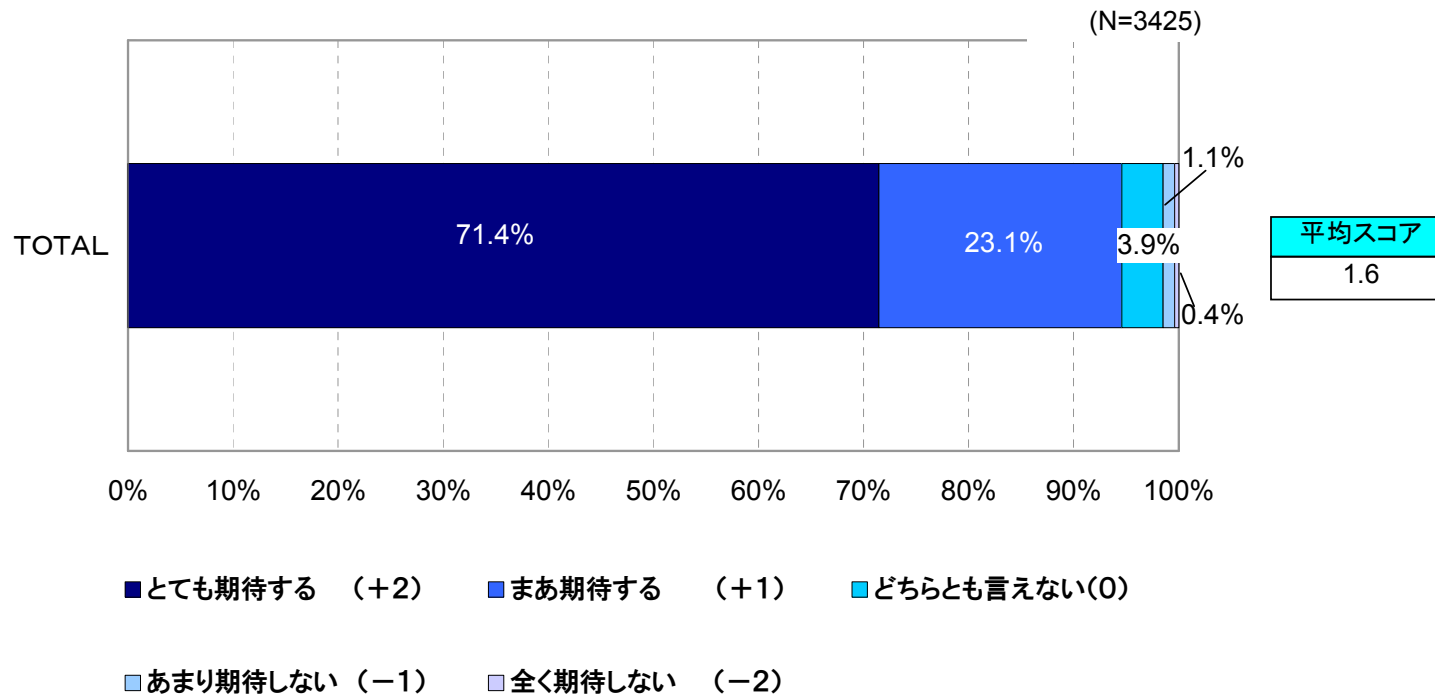
Q 5 ⑮：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
内視鏡等再使用される特殊な医療器具を洗浄・消毒する（単一回答）



⑩診察台や入院ベッドのシーツ・枕・マットレスの衛生状態を適切に保つ

「診察台や入院ベッドのシーツ・枕・マットレスの衛生状態を適切に保つ」については全体の約95%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する71.4%」「まあ期待する23.1%」。

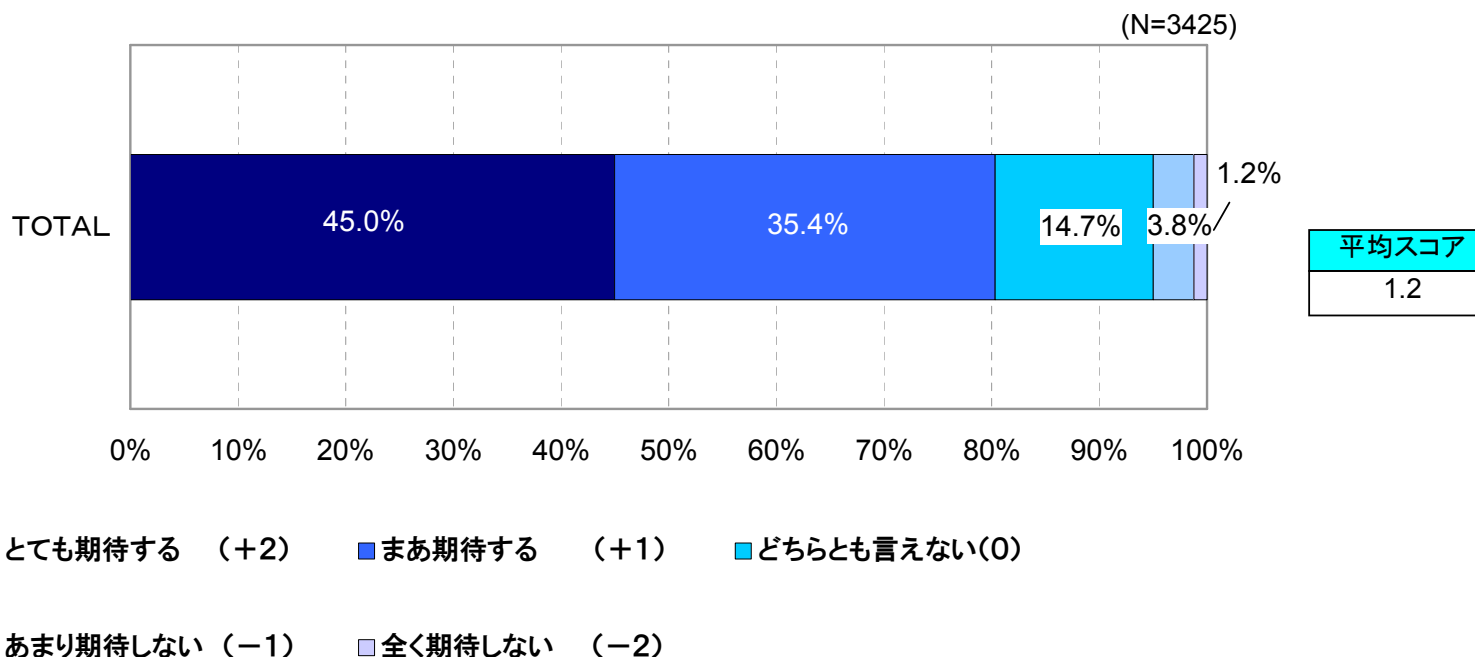
Q 5 ⑩：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
診察台や入院ベッドのシーツ・枕・マットレスの衛生状態を適切に保つ（単一回答）



⑰院内感染対策に積極的に取り組んでいることをホームページなどで告知する

「院内感染対策に積極的に取り組んでいることをホームページなどで告知する」については全体の約80%が取り組みを期待している。内訳は「とても期待する45.0%」「まあ期待する35.4%」。

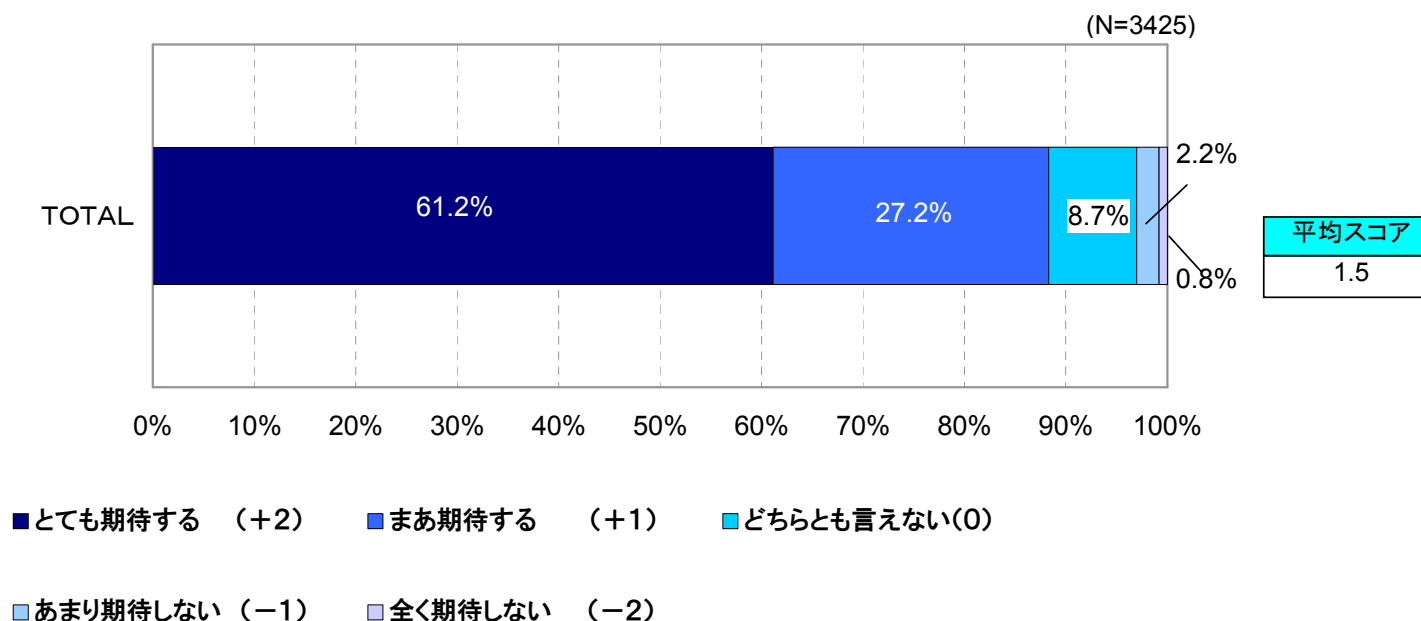
Q 5 ⑰：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
院内感染対策に積極的に取り組んでいることをホームページなどで告知する（単一回答）



⑱院内感染による感染率を広く社会に公表する

「院内感染による感染率を広く社会に公表する」については全体の約88%が取り組みを期待している。
内訳は「とても期待する61.2%」「まあ期待する27.2%」。

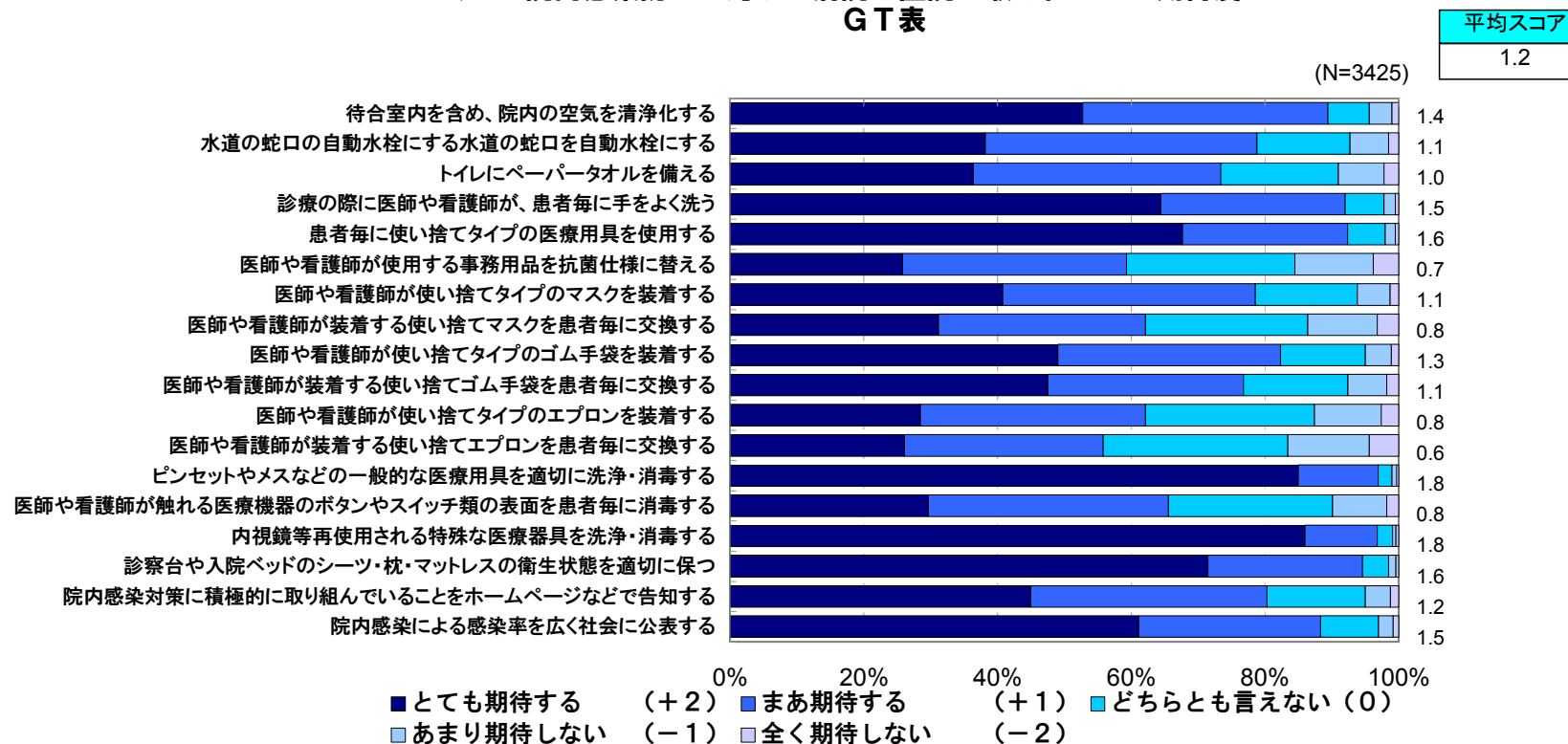
Q 5 ⑱：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
院内感染による感染率を広く社会に公表する（単一回答）



①～⑱比較

一般生活者が医療機関の院内感染防止のために期待している取り組みを平均スコアで分析すると期待値が高いのは「内視鏡等再使用される特殊な医療器具を洗浄・消毒する1.8」「ピンセットやメスなどの一般的な医療用具を適切に洗浄・消毒する1.8」「患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用する1.6」「診察台や入院ベッドのシーツ・枕・マットレスの衛生状態を適切に保つ1.6」などである。

Q5：院内感染防止に対する病院や医院の取り組みへの期待度
G T表

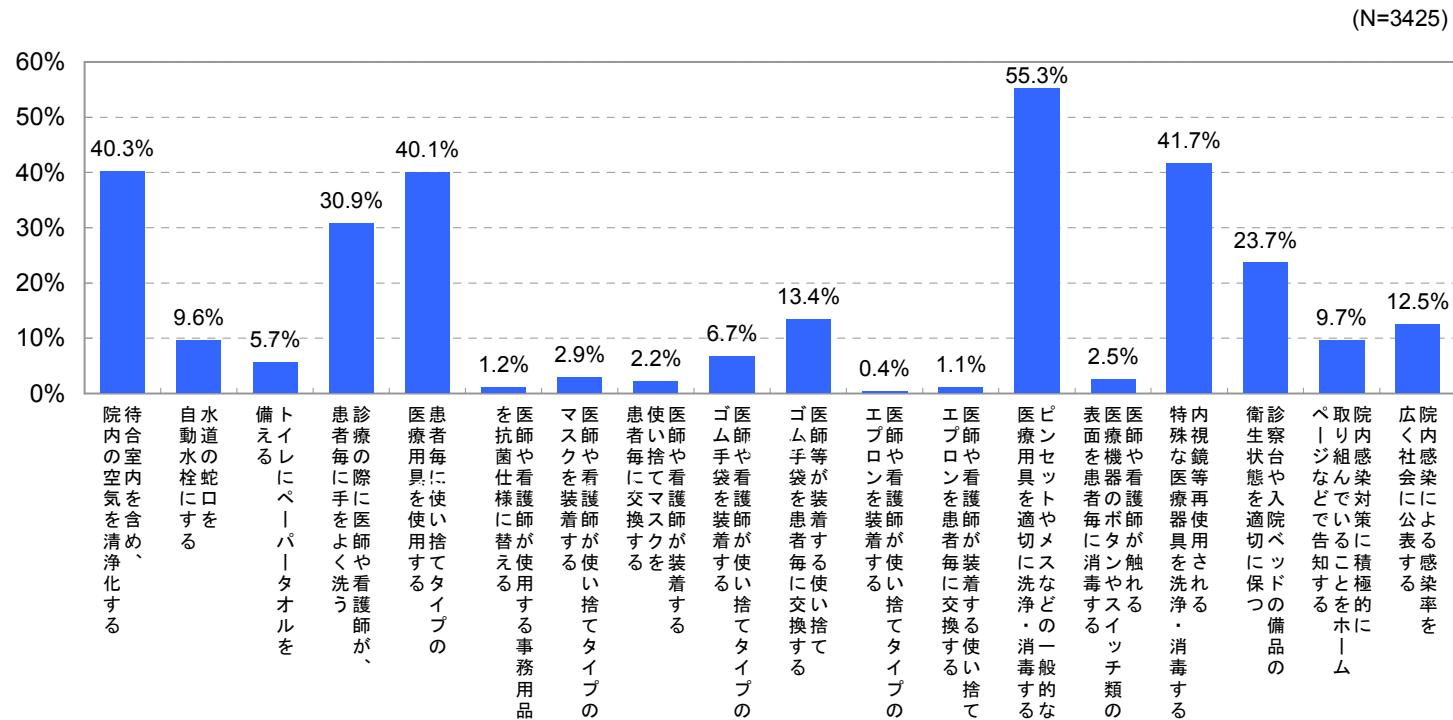


Q6.院内感染防止に積極的に取り組んでいると思う医療機関を選ぶ際に重視する項目



一般生活者が医療機関が院内感染防止に積極的に取り組んでいるかどうかを判断する際に重視する事項を聞いた。最も重視されているのは「ピンセットやメスなどの一般的な医療用具を適切に洗浄・消毒する55.3%」。次いで「内視鏡等再使用される特殊な医療器具を洗浄・消毒する41.7%」「待合室内を含め、院内の空気を清浄化する40.3%」「患者毎に使い捨てタイプの医療用具を使用する40.1%」と続く。

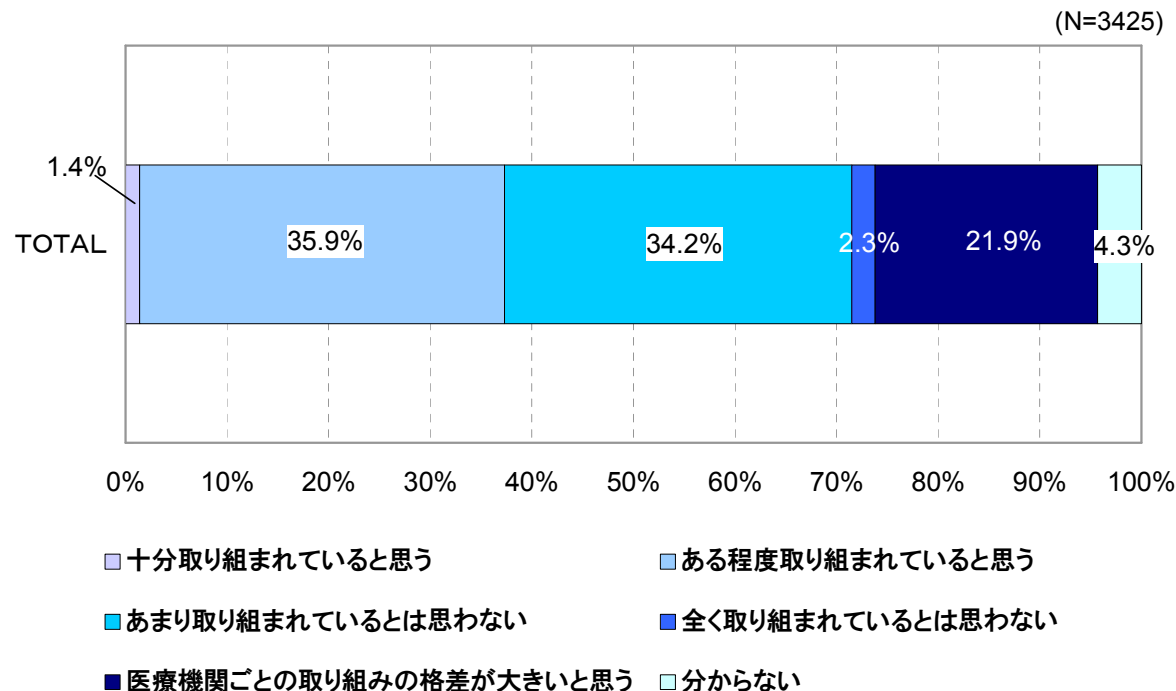
Q6: 院内感染防止に積極的に取り組んでいると思う病院や医院を選ぶ際に重要視すること（3つ回答）



Q7.今日の我が国の医療機関における院内感染防止に対する 取り組みについての意見

今日の我が国の医療機関における院内感染防止に対する取り組みについて「十分取り組まれている」と考えている一般生活者はわずか1.4%。35.9%が「ある程度取り組まれている」と考えているものの約37%が「あまり又は全く取り組まれている」と考えている。また21.9%が「医療機関ごとの取り組みの格差が大きい」と考えており医療機関による院内感染防止への取り組みの程度にバラツキが大きいとされている。

Q7：今日の我が国の医療機関における院内感染防止に対する取り組みについての意見（単一回答）



Q8.これまでに受けたことのある医療経験

全体の94%の人がこれまでに歯科治療を受けている。また「入院（出産のためも含む）67.4%」「眼科治療63.5%」「耳鼻咽喉科治療62.9%」が多い。44.8%が手術経験、32.7%に内視鏡の経験もある。

Q8: これまでの受けたことのある医療経験（複数回答）

